高野山大学

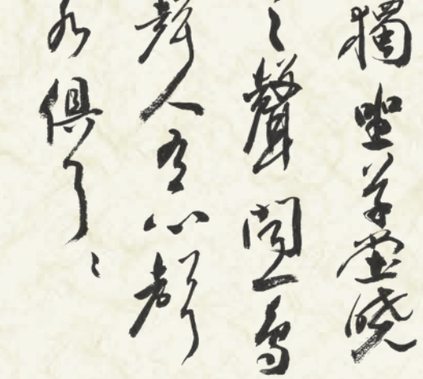


学ぶ幸せが、ここにある

大学案内
2019

文学部
密教学科／人間学科

後夜聞仏法僧鳥



空海『性霊集補闕抄』巻第十

山の草堂で早朝　独り瞑想に耽っていた
鳥の声のようだ　ブッポウソウだろうか
仏とその教えと　それを伝える僧たちと
三つの宝の名を　一つに込め鳴いている

鳥の声と人の心　浮かぶ雲と流れゆく水
これらすべては　宇宙いたる処に満ちた
法身大日如来の　身と語と心のあらわれ
みんな溶け合い　永遠の一に還ってゆく

現代語訳　松長　有慶

書 野田 悟 准教授

オープンキャンパス

難波サテライト教室

2018 5/27 sun
6/24 sun
7/28 sat
7/29 sun
8/25 sat
2018 10/7 sun
2019 1/20 sun

毎日がオープンキャンパス！

月～金 9:00～16:00 ※要事前予約（土・日・祝祭日もご相談ください。）

オープンキャンパスに参加できないという方も、随時学校見学を受け付けています。見学だけでなく、各種相談なども対応します。ご都合の良いときに、是非ご来校ください。

※詳細は本学ホームページにて順次公開いたします。ご参加・ご見学希望の方はホームページよりお申し込みください。

アクセス・交通案内

大阪「なんば駅」から南海高野線（「極楽橋駅」でケーブルカーに乗り継ぎ）で「高野山駅」下車（特急で約90分。急行で約100分）。「高野山駅」からバスに乗車し「千手院橋」下車（約10分）、徒歩すぐ。

- 関空から大阪「なんば駅」まで南海特急ラピートで約30分
- 新大阪から大阪「なんば駅」までは地下鉄で約20分
- 和歌山・奈良方面からは、JR和歌山線橋本駅で乗り換え→南海高野線



いのち・文化・創造

高野山大学

■文学部　密教学科／人間学科　■別科　密教専修コース／スピリチュアルケアコース
■大学院　文学研究科
［修士課程］密教学専攻／仏教学専攻／密教学専攻（通信教育課程）
［博士後期課程］密教学専攻／仏教学専攻

沿革

- 明治19年(1886) 高野山古義大学林開校。
- 大正15年(1926) 高野山大学設立認可。
- 昭和４年(1929) 図書館竣工。
- 昭和24年(1949) 新制高野山大学認可。文学部に密教学科他を置く。
- 昭和26年(1951) 別科設置認可。
- 昭和27年(1952) 大学院修士課程設置認可。
- 昭和30年(1955) 中学及び高等学校の国語、宗教の免許状授与の所要資格を得させるための課程認可。
- 昭和32年(1957) 高野山大学公開講座開設。
- 昭和42年(1967) 体育館、鷲谷グラウンド竣工。密教文化研究所竣工。
- 昭和43年(1968) 大学院文学研究科（博士課程）設置。
- 昭和58年(1983) 加行道場新築竣工。
- 昭和61年(1986) 護摩道場、校舎新築竣工。創立100周年記念式典挙行。
- 平成９年(1997) 体育館・武道場・大学ホール新築竣工。
- 平成15年(2003) 大学院文学研究科における通信教育開設認可。
- 平成18年(2006) 松下講堂黎明館新築竣工。
- 平成23年(2011) 創立125周年記念ダライ・ラマ法王講演会開催。
- 平成26年(2014) 別科スピリチュアルケアコース開講。ダライ・ラマ法王講演会開催。
- 平成27年(2015) 文学部人間学科設置。
- 平成28年(2016) 創立130周年。ダライ・ラマ法王講演会開催。
- 平成29年(2017) 難波サテライト教室開室

Japan University Accreditation Association
UNIVERSITY ACCREDITED
2015.3～2019.3

【お問い合わせ先】企画課 〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385 Tel.0736-56-2921 URL http://www.koyasan-u.ac.jp

最新情報はウェブでチェック！資料請求も受け付けています。 高野山大学 検索

題字　弘法大師空海『聾瞽指帰（上・下巻）』より集字

学ぶ幸せが、ここにある。

なぜ、生きているのか。

自分は、どう生きるのか。

その手がかりを探し求める旅が「学ぶ」ことではないでしょうか。

では、学ぶために必要なものとは何でしょう。

最新鋭のマシンや最先端の設備、数万人が行き交うキャンパスでしょうか。

高野山には、そうしたものはありません。

けれども高野山には、大自然と悠久の歴史、

幾重にも重なり合った豊かな文化、そして密教の教えがあります。

高度情報化やボーダレス化が進む時代にあっても、そこだけは守られてきた聖地。

弘法大師空海が開いた、唯一無二のこの場所でしかできない学びが経験できます。

今から1200年ほど前のこと。

弘法大師空海は、「仏法僧（ぶっ・ぽう・そう）」と啼く鳥の声を耳にします。

そして覚りの境地を表した一遍の詩を詠みました。

鳥の声、人の心、空に浮かぶ雲、流れる水にいたるまで

すべてが大きな「いのち」のつながりの中で生き、生かされているのだと。

弘法大師空海がそうであったように、大自然の中に身を置き、

じっくりと、ゆっくりと、自分と語らい学んでいく。

高野山大学には、学ぶ幸せがあります。

INDEX

高野山 — 01
世界遺産 — 03
自然 — 05
密教 — 07
山内での生活 — 09
キャンパスマップ — 11
密教学科 — 13
僧侶育成 — 17
人間学科 — 19
難波サテライト — 23
キャリアサポート — 24
大学院別科 — 25
教員 — 27
クラブ活動 — 29
キャンパスカレンダー — 30
高野まっぷ — 31
学費奨学金入試 — 33

世界につながる、千二百年のまち。

平安時代の初めに、国の安泰、世界の平和を願い、真言密教の修禅道場として弘法大師空海が開いた高野山。1200年を過ぎた今もその教えが息づき、多くの人がお参りに訪れます。

高野山を初めて訪れた人は、国際色の豊かさに驚くことでしょう。「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部として世界遺産に登録され、貴重な建造物や文化財が現存するこの山には、世界中の人が行き交います。国や宗教を超えて人々を魅了する国際都市でもあります。

実は高野山と世界のつながりは、1200年前から始まっています。中国の唐で学んだ弘法大師空海がこの山を開いて以降、世界の多様な文化と交流を続けています。弘法大師空海は密教を尊びながらも、ほかの宗派や儒教なども評価していました。高野山は互いの文化を理解し尊重する、真にグローバルな一大都市なのです。

真の国際人であった弘法大師空海は、優れた教育者でもありました。日本で初めて身分を問わず、学問を志す民衆のための学びの場として「綜藝種智院（しゅげいしゅちいん）」を京都に創設しました。これが高野山大学の源泉です。1886年に創設された高野山大学は、弘法大師空海が説いた「あらゆるいのちの営みを尊び、それぞれの価値を認める教え」を教育の理念とし、130年以上の歴史を紡いできました。今も変わることなく、人を支え、地域を支える人材を輩出しています。

密教学科１回生　山嶋 留奈













画像掲載許可：高野山霊宝館所蔵　四天王立像（広目天立像）、金銅三鈷杵





大自然の厳しさ、美しさから学ぶ。

高野山は、ひとつの山の名前ではありません。1,000m級の8つの山々に囲まれた山上の盆地を指します。蓮の花のような地形をした標高800mにあるこのまちでは、平地とはまったく異なる自然の営みを感じることができます。みずみずしい春の新緑、夏は避暑地のようにひんやりと涼しく、秋は目を見張るほどの紅葉、冬には銀世界に覆われます。五感のすべてを動かし、自然の厳しさと美しさをありのまま感じることができます。

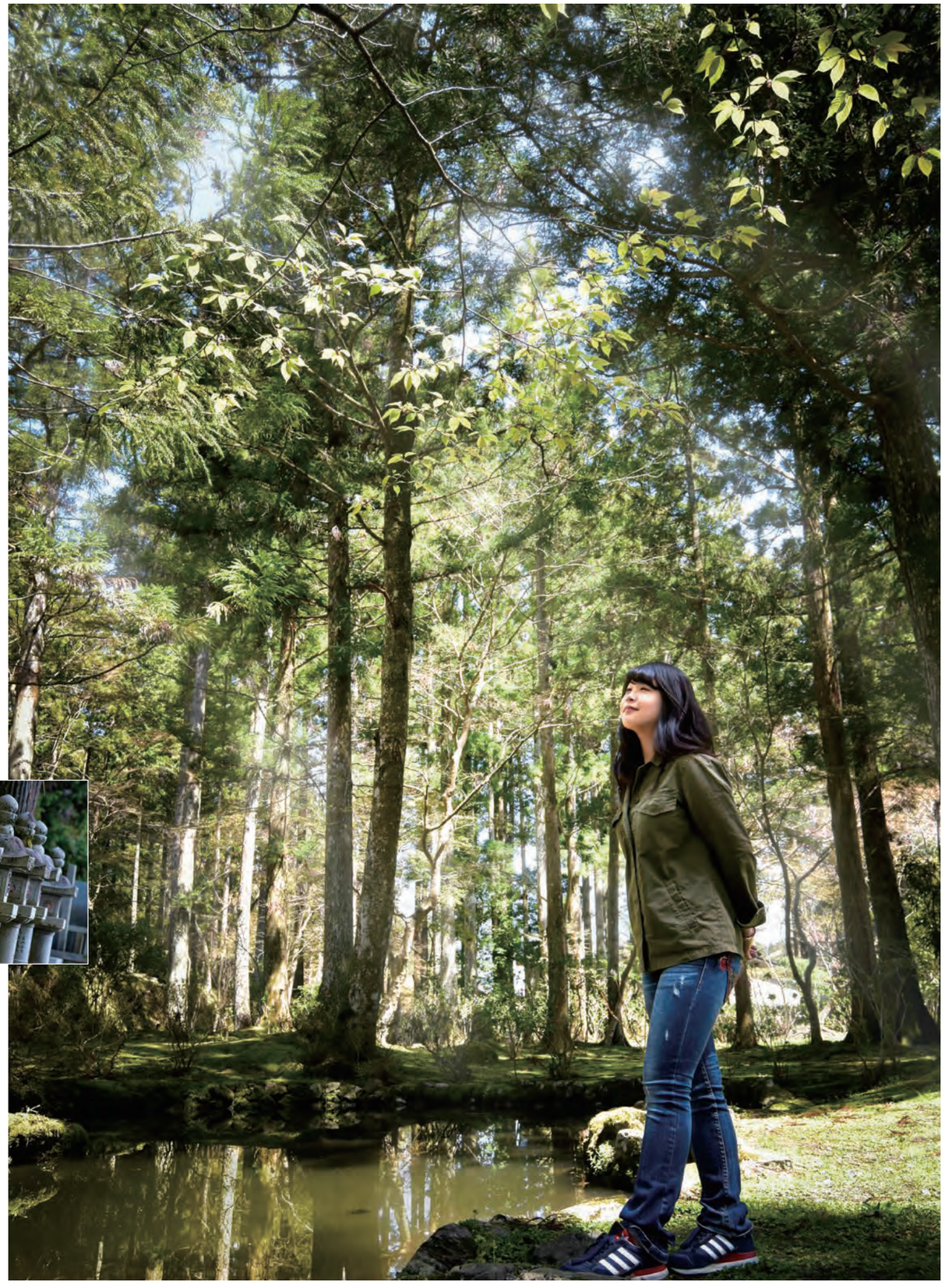
何より、澄んだ空気の中で見上げる満天の星空。宇宙に存在するかけがえのない「いのち」としての自分自身を、確かに感じることができるでしょう。あらゆるものには「いのち」があると説く弘法大師空海の教えが、静かに心の中に入ってくるのではないでしょうか。

高野山では歴史や文化と同様に、森林や自然環境も長く人の手で大切に守られてきました。それが最もよくわかる場所が高野山の中心にあります。弘法大師空海の御廟まで続く「奥之院（おくのいん）」の参道です。弘法大師空海の近くでの救済を願うたくさんの供養塔や慰霊碑と共に、空にまで届こうかというほどの巨大な杉の老木が並びます。悠久の時を生きるいのちと向き合いながら、なぜ生きているのか、どう生きるのかを考えていく。高野山のすべてが、幸せな学びの場です。













いのち・文化・創造

高野山大学　学長
乾龍仁

「南山の松石は看れども厭かず。南嶽の清流は憐れむこと已まず」(『性霊集』巻一)−高野山の自然の風光は美しく、いくら見ても飽きることがない、また山の清流は涼やかで、愛しさばかりが募ってくる−弘法大師が仏道修行の地として巡りえた高野山を著した言葉です。

大師の教育に対する考え方の根本には、高野山をはじめとする山野等での禅定体験を通じて深められた密教の教えがあります。そもそも仏教では自然環境の中で人類を含めた動物・植物等の「いのち」の在り方を、太古よりの宇宙的な生命の営みとして「縁起の理」によって解釈してきました。大乗仏教では因縁の和合によって生じたこの世のすべてのものは本質的に無自性で空であると考えます。これに対し密教では、この世に存在するものは孤立し、固定し、独存しているのではなく、むしろ無限のネットワークによって結びついていると肯定的に捉え、この宇宙的な生命の営みを、物心一如の洋々たる法身・大日如来の仏の世界として教えています。それが融通無礙の曼荼羅世界です。この世のすべてのものは大日如来の現われであり、それぞれにかけ替えのない存在価値があり、この世には何一つとして無駄なものはないということです。

本学は弘法大師の教育思想を建学の精神とし、価値観の多様性を基礎に置く密教の英知に基づいて、すべての「いのち」の営みを尊び、人間と自然環境との調和と共生をはかり、異文化を理解し、広く社会に貢献できる、人間性豊かで創造性あふれた人材の育成を教育理念とします。そのキーワードが「いのち・文化・創造」です。



人を救(たす)ける方法こそが即身成仏を志すこと。

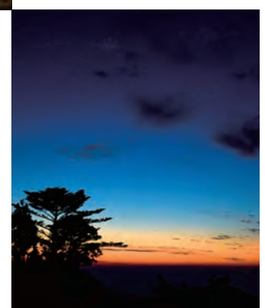
真言密教とは、即身成仏とは何かを説き、その修行方法を具体的に有する仏教の一宗派です。人々の苦しみの原因を知り、即身成仏へ人々を導く者、それが高野山大学の育てる人材です。在家であるとか、寺院に生まれたとか、そうしたことは一切、前提ではありません。

「社会のためになりたい、弱い立場にいる人を助けたい」という、あなたが生まれてから、おのずと心をわき立たせる、とてつもなく強い思い。それは、大師の「あまねく衆生を救う」と等しい意思であり、そうした意識を潜在的に持つすべての人に、あるべき教えです。その人を救う方法こそが、「即身成仏を志す」ことなのです。

本学は、大師が生涯をかけて伝え広めた密教を、学び実践する場所です。それは必ずしも、「僧侶になる」という方法だけで実現することではありません。即身成仏の教えに触れ、その実現こそが人生最大の目的であること。安心、豊かさ、幸福など、全てが満たされてあるものとは何か?に気づくこと。それが、ここに来る本当の意味です。そして、それを後世に伝える。それこそが高野山大学の役割なのです。









画像掲載許可：高野山霊宝館所蔵　四天王立像(広目天・多聞天立像)

寺生

寺生は山内の寺院に住み込みで暮らし、掃除や勤行、宿坊に宿泊する方や参拝される皆様のお世話など寺院の仕事を手伝いながら学びます。







寺生の1日の生活イメージ

5:00～ 起床	16:30～ 帰院
5:30～ 掃除、宿泊客の朝食のお世話など	17:00～ 勤行
	18:00～ 宿泊客の夕食のお世話など
8:00～ 朝食	
8:30～ 登校～大学の授業	20:00～ 夕食
	23:00～ 就寝

亀井 恵輔（かめい けいすけ）さん

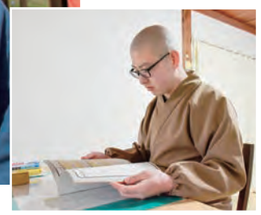
密教学科1回生
（大阪府・大阪産業大学附属高等学校出身）

僧侶資格と書道師範の資格の修得を目指し高野山大学に進学しました。寺生として学ぶことについては、食費や下宿代が無料なのが大きなメリットだと思います。一方、毎朝早く起床して寺院や宿坊の仕事を手伝い、それが終わると大学に行き講義を受け、講義が終わったら寺院に戻って宿坊の仕事をする。正直とても大変な毎日です。1回生としてスタートしたばかりですが、この経験も僧侶になるための経験だと思うので頑張っていきたいと思っています。



金剛峯寺（本山）堂司

金剛峯寺（本山）堂司は金剛峯寺に4年間居住し、日々の仕事や勤行を行い、高野山伝統の年中行事を裏方として手伝いながら学びます。





池田 慎（いけだ しん）（法慎）さん

密教学科2回生
（奈良県・桜井高等学校出身）

高野山内、金剛峯寺で行われる宗教行事や伝統行事に参加できるので、僧侶に必要な知識を体験しながら学ぶことができます。また、参拝者と接する機会も多く、コミュニケーションの仕方や檀信徒さんへの対応など、多くのことが学べます。仕事と大学での学びを両立するのは大変ですが、本山の職員の皆様からも様々なことを教えて頂きながら日々修行に励んでいます。

落合 智哉（おちあい ともや）（智聖）さん

密教学科4回生
（和歌山県・高野山高等学校出身）

金剛峯寺には多くの皆様が参拝に来られますが、最近は海外からのお客様が多くなっています。わざわざ海外から参拝いただいた皆様に少しでも高野山のことを知って欲しいという思いから、自分で英語の案内文章を作成し、積極的に話しかけるようにしています。大学での学びも充実していますが、堂司のお勤めにより、さらに多くのことを経験し学んでいます。

立葉 弘倫（たてば ひろのり）（了寛）さん

密教学科3回生
（和歌山県・高野山高等学校出身）

高野山の各法会（ほうえ）での礼儀作法や僧侶としての知識を学び、経験を積むことで自坊に戻った時に檀信徒の皆様を支えられるような僧侶になるために、堂司を経験したいと考えました。大学で学びながら本山での仕事に励み、多くの行事に参加させていただける堂司としての生活は、その日々全てが僧侶にとって必要なことを学ぶ場になっていると感じています。

本山堂司の1日の生活イメージ

5:00～	起床　勤行準備
6:00～	勤行
7:00～	朝食
7:30～	下座行（清掃など）
9:00～	登校～大学の授業
12:00～	仏飯下げ
12:40～	昼食
13:00～	登校～大学の授業
16:30～	帰寺～大学の授業
17:00～	勤行
18:00～	夕食
18:30～	自習・自由時間
23:00～	就寝

石楠花寮（女子寮）



安心、快適、経済的な寮生活。女性に優しい高野山大学です。

石楠花寮で一番気に入っていることは、安くて、広くて、通学・帰宅のバスが利用できること。周りには何も無くて、静かで勉強にも集中できます。建物の入り口はオートロックで、セキュリティー対策も万全です。現在寮生は14名。寮生とはお部屋でおしゃべりしたり、お茶を飲んだりして楽しく、自由な寮生活を満喫しています。休日はお寺や飲食店でアルバイトをしています。自転車が1台あると便利ですよ。

石黒 文那（いしぐろ あやな）さん

文学部密教学科３回生
（長野県・長野商業高等学校出身）

坂本 絵理（さかもと えり）さん

文学部密教学科３回生
（東京都・山脇学園高等学校出身）

寮 石楠花（しゃくなげ）寮

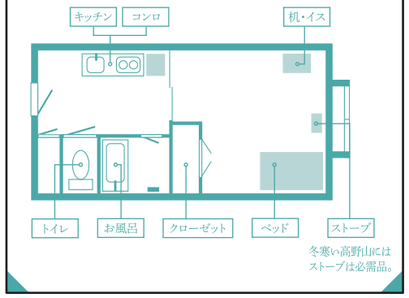
■寮費（月額）：¥21,000円（食費を含まない）
■定員：20名（ワンルーム形式）

大学が管理する女子寮です。ワンルームタイプで風呂、トイレ、キッチン、クローゼット、ベッドが備え付けで、各部屋無料Wi-Fiが利用できます。また、寒さの厳しい高野山の冬も快適に過ごせるよう、暖房設備も完備しています。大学からは徒歩で40分程度の場所にありますが、朝と夕方は送迎車を運行しているので、とても便利です。

間取り図

電話もついています。
◎基本使用料は無料
◎インターネット
接続可
（契約は個人）



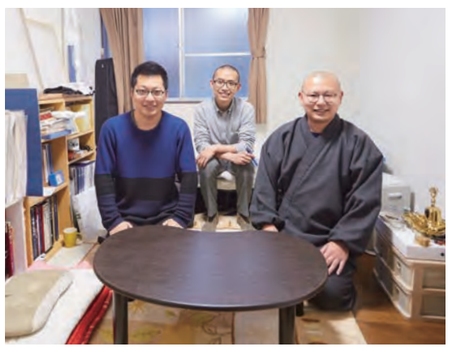


冬寒い高野山にはストーブは必需品。

八葉寮（留学生寮）

海外からの留学生も年々増加。現在、25名の留学生が就学中。ますます世界とつながる大学です。

世界各国からの留学生が集い、助け合いながら共同生活を送っています。学生が安心して生活できる住居の充実を図っています。留学生も含め、下宿生活をご希望される方は、お気軽に学生サポート課にご相談ください。







下宿

予算や生活スタイルに合わせた住居をご案内します。

高野山内にはワンルームマンションやハイツなどが多数あります。ご予算や生活スタイル、生活ベースに合わせて選択していただけます。

下宿代（高野山内）

高野山で部屋を見つける場合、15,000円（下宿）～55,000円程度（ワンルームマンション）というのが大体の価格帯。希望に合わせて、大学から物件を紹介します。

高野山内における下宿代の目安

タイプ	家賃（月額）	敷金・礼金・共益費など
アパート	15,000	敷金35,000、共益費（月額）5,000
	20,000	共益費（月額）1,000、敷・礼なし
	30,000	敷金30,000、共益費（月額）3,000
下宿	15,000～20,000	入居者数で割る
ワンルームマンション	20,000	敷金100,000（退去時50,000返金）
	30,000	敷金60,000
	40,000	敷金150,000


1・2 教室


1 書道教室


4 体育館


4 学生食堂


4 売店


4 武道場


7 図書館書庫


6 密教文化研究所


8 加行道場


8 加行道場本堂


9 弓道場


11 松下講堂黎明館


11 瞑想室


12 黎明館前広場


13 茶室

快適な環境がキャンパスライフを支えます。

高野山大学は高野山のほぼ中央に位置しています。キャンパスは充実した施設・設備を備え、少人数ならではの学びを支えています。


1 校舎A棟

キャンパスは標高約820mに立地。日本国内の大学では3番目に高い場所に位置する大学！校舎4階から山内を見下ろす景色もなかなかのもの。

1 校舎A棟
3F ▶ 書道教室
日本三筆・空海の大学ならではの書道教室。畳敷きの教室で大きな作品にも挑戦できます。

2 校舎B棟

3 校舎C棟

4 2F ▶ 体育館
1F ▶ 学生ホール
▶ 武道場
▶ 売店
品数は少ないですがリクエストがあればお応えします。
▶ 学生食堂
毎日献立の一つは精進料理！メニューをリクエストしてみましょう。

5 研究室棟

6 密教文化研究所

7 図書館
蔵書は約30万冊。重要文化財指定の古文書をはじめ、貴重な資料が数多く収蔵されており、宗教・歴史の専門家・研究者が足を運ぶ、日本でも有数の歴史ある図書館です。

8 加行道場／護摩道場
100日間に及ぶ加行を行う道場。大学内に修行道場があるのは、高野山大学だけです。



9 弓道場
公式戦が可能な道場です。

10 クラブハウス
在学生のクラブ・サークル活動の拠点です。

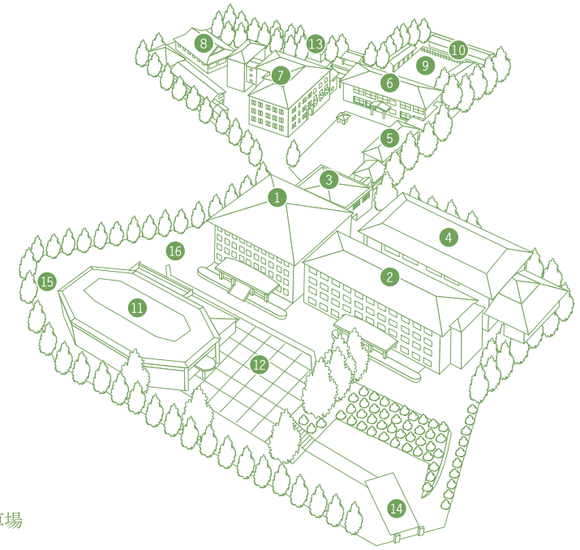
11 松下講堂黎明館
1965年、故松下幸之助氏の寄付により建てられた旧松下講堂を建て替え、2006年新たに完成したのがこの松下講堂黎明館。1,000人規模の講演会やシンポジウムができるホール、瞑想室などを備えた多目的ホールです。



12 黎明館前広場
各種イベント等も開催される広場。休み時間にバスケットボールをしたり、おしゃべりしながらベンチでランチを食べたり在学生の憩いのスポットです。

13 茶室
草庵風の本格的な茶室です。

14 正門 15 東門 16 駐車場



大阪・難波の学びの拠点

難波サテライト教室
（人間学科・社会人3回生編入生対象）



2017年4月、難波サテライト教室を開室。主に、働きながら学びたいという社会人の皆さんも交通至便な場所で、無理なく学ぶことができます。 ※詳細は23ページへ



真言密教の智慧を学び現代社会に生かしていく

密教学科が育む人材とは

「さとるのが難しいのではない。この教えに出会うのが簡単ではないのである」とは、弘法大師のお師匠様であった恵果和尚のお言葉です。さとりを開くよりも出会うことが難しい教え、これが密教学科で学ぶ「真言密教の教え」です。弘法大師空海がまさしく生命をかけて日本に伝えた真言密教の教え―この教えを学び、身につけ、社会にいかしていく人材。密教学科の考える「弘法大師に連なる真言密教の継承者」とは、こういった人材にほかなりません。

真言密教の理解者となる

真言密教を学ぶこと。それは単に僧侶になる人にだけ必要なものではありません。ここの世界に存在するものすべてに価値を見出す真言密教の教えは、さまざまな文化や価値観への理解を求められる現代社会において、必要な視点を示すものだからです。インド、中国、チベット、日本、そして高野山へと、さまざまな地域、さまざまな時代を通して伝えられてきた真言密教の教えを学び、身につけることを通して、多様性の時代といわれる現代を生き抜く力を養ってください。

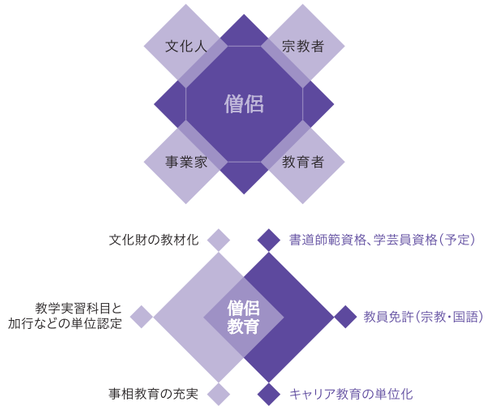
僧侶になるために学ぶこと

弘法大師空海が「修禅の道場」として開かれた高野山上において、現代まで受け継がれていること。それは、真言密教の伝統的な僧侶教育システムとしての修行、すなわち「加行」や、師からの「伝授」を通して真言密教を学ぶということです。それは、単なる知的理解にとどまるものでは決してありません。修行という言葉が示すように、それは「僧侶」という生き方を自分自身で体得していくことなのです。



密教の教えを備えた社会人として

希望すればすべての人が僧侶になれるとは限りません。僧侶を志しても、さまざまな事情で修行を断念せざるを得ない場合もあるでしょう。しかしそうした場合であったとしても、本学が培ってきた仏教、密教の知識を学ぶことは、必ず現代社会を生きていく上で、有益な指針となります。弘法大師空海は宗教者であると同時に、事業家であり教育者であり文化人でもありました。すなわち、僧侶でなくとも、社会や人のために生きていきたいという本来の意思が、別の職業や方法で成し得る手段を見いだす原点を、ここで学ぶことができます。本学では真言僧侶育成を軸にしながら、関連する多様なスキルを身につけることができるよう、カリキュラムを整えています。





必修科目

（2019年度予定）

建学の精神科目	●空海の思想入門	実技科目	●布教 ●書道（漢字Ⅰ） ●書道（かなⅠ）
導入科目	●導入研修 ●文章表現 ●情報処理（パソコン）	講読	●祖典講読Ⅱ ●宗典講読 ●事相講読
語学科目	●英語Ⅰ ●英語Ⅱ ●漢文 ●サンスクリット語	実習	●加行Ⅰ ●加行Ⅱ ●ボランティア ●巡礼・遍路
基礎ゼミ	●密教学科基礎ゼミ ●祖典講読Ⅰ	特殊講義	●密教学特殊講義 ●仏教学特殊講義 ●真言密教特殊講義
基礎科目	●仏教学入門 ●密教学概論 ●仏教学概論 ●密教史概説 ●仏教史概説	購読演習	●密教学講読演習 ●仏教学講読演習 ●真言密教講読演習
実技科目	●常用経典 ●声明 ●法式	演習	●密教学演習
		卒業論文	●密教学科卒業論文

選択科目・自由科目

企画科目	年度始めに公示	教免関係科目	●宗教学Ⅰ・Ⅱ ●宗教思想史Ⅰ・Ⅱ ●宗教史Ⅰ・Ⅱ ●哲学 ●宗教学方法論 ●国語学Ⅰ・Ⅱ ●国文法Ⅰ・Ⅱ ●日本文学史概説Ⅰ・Ⅱ ●日本文学Ⅰ・Ⅱ ●漢文学概論Ⅰ・Ⅱ ●日本文化特殊講義 ●中国文化講読演習 ●中国文化特殊講義 ●日本国憲法	書道師範科目	●書道（漢字Ⅱ） ●書道（かなⅡ） ●篆刻 ●条幅制作 ●書道史
外国語科目	●サンスクリット語 上級 ●チベット語 ●パーリ語 ●中国語 ●フランス語 ●ドイツ語			自由科目	
僧侶科目	●法式 上級 ●声明 上級 ●梵字悉曇			教職科目	●教育原論 ●教職入門 ●教育社会学 ●特別支援教育 ●教育課程論 ●道徳教育指導論 ●総合学習・特別活動 ●教育方法論 ●教育相談 ●宗教科教育法Ⅰ～Ⅳ ●国語科教育法Ⅰ～Ⅳ ●教育実習Ⅰ・Ⅱ ●教育実習の研究 ●教職実践演習
実技・実習科目	●体育実技 ●伝統文化 ●宗教芸能（詠歌・舞踊）	学芸員資格 科目	●生涯学習概論 ●博物館概論 ●博物館経営論 ●博物館資料論 ●博物館資料保存論 ●博物館展示論 ●博物館情報・メディア論 ●博物館教育論 ●博物館実習		
古文書学科目	●歴史学 ●書誌学 ●古文書学 ●古文書読解				

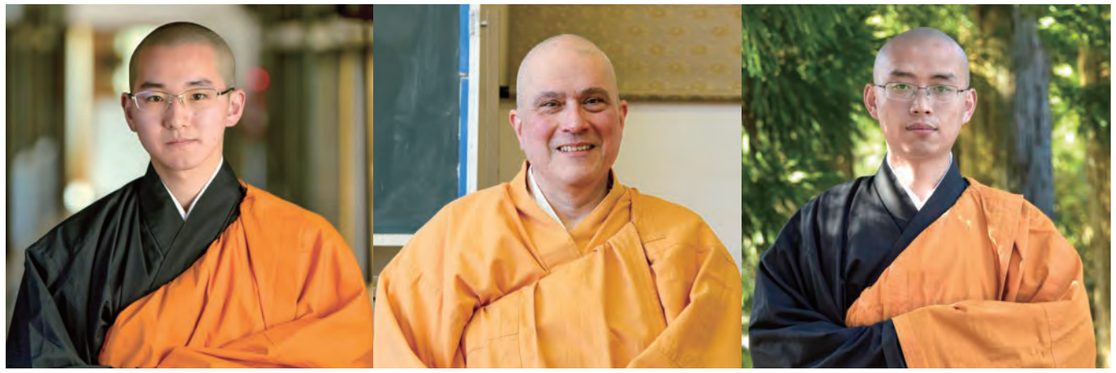
【開講科目ピックアップ】真言密教講読演習「秘密儀軌」

「秘密儀軌」を読み解くことで、加行の意味をより深く理解していきます。

教授 トーマス・ドライトライン（瑩淨）

真言密教の究極的な目的である「即身成仏」のための修行法として、約100日間の「四度加行」があります。高野山で僧侶を目指す人は、この四度加行を修めた上で、「伝法灌頂」という儀式に入ります。四度加行の時、修行者が使う修行方法のマニュアルを「次第」と言いますが、その次第は多くの密教経典（「秘密儀軌」）を用いて編纂されています。ただ、この次第は修行方法を伝えることに特化したもので、その背後にある教理・思想との関連、特に「秘密儀軌」との関係などがわかりにくくなっています。
そこで、この講義では、伝法灌頂に入った方（已灌頂者）を対象に、次第をそのもととなった秘密儀軌から読み解きます。秘密儀軌を学ぶことで、加行の意味を深く理解することが目的です。秘密儀軌は本来、師匠から弟子へと直接伝授されるもので、真言密教では、この伝授を特に重んじています。その伝統に基づき、厳しく講義を進めていきます。講義を通じて、僧侶としての自覚を持ってもらうとともに、真言密教の実践法である「事相」の理解を深めいただきたいと思います。高野山大学で僧侶という生き方を目指される方は、高野山が1200年間受け継いできた、他では決して真似できない“学び”を体験してください。





大北 祥之（杲勝）さん
密教学科 4 回生
（島根県・松戸北高等学校出身）

加行中は理解できなかった「次第」の本来の意味を学ぶことができ、真言密教の見方が大きく変わりました。先生の授業を受講していなかったら、今ほど真言密教に興味を持てなかったと思います。

徐 東軍（来海）さん
大学院文学研究科修士課程 密教学専攻
（中国・中国清華大学出身）

先生は豊富な知識を持って、様々な視点から秘密儀軌の基本を解釈してくださいます。また、難解な部分もユーモアあふれる解説をしてくださるのでとてもわかりやすいです。

その他の科目

常用経典
真言宗でお唱えされる経典について学びます。日常生活や寺院で読誦されている『般若心経』・『観音経』・『理趣経』など、諸経典の内容と読誦法を学びながら、仏教用語の基礎的理解を促し、経典が描く仏教・密教の世界観を理解します。

サンスクリット語
インドの古典を読むために欠かせないサンスクリット語のダイナミズムに触れ、ことばの本質的な世界の楽しさを味わいます。文法の基礎から応用までを学び、仏典などの読解トレーニングを行い、実践的知識を修得します。

書道（漢字・かな・篆刻・条幅制作・書道史）
三筆と称えられる弘法大師空海の伝統を受け継ぎ、筆をとって、基礎となる古典臨書から個性豊かな作品まで創作していく科目群です。中国の伝統的技法や日本独自のかなを中心に、実技を通して書道史を学び、書の美を堪能します。

布教
布教原理の実習を通して伝道の重要性を認識し、真言法話を創作し、人々に語って共感させるようになることが目標です。各種メディアの情報を利用して、現代に通じる法話を推敲とひらめきによって創作し、書き方や話し方も学びます。

法式・法式上級
真言宗僧侶として必要な道場荘厳、壇荘厳の基礎知識を実践から学びます。法式上級では、法会における作法等を職衆として務めること、理趣三昧法会について実際の法要の流れを理解し導師や職衆としての作法を習熟します。

引導作法・別行次第
高野山真言宗の教師（住職）の役割を理解し、住職として必要な別行次第、死者を仏道に引き入れ導き、覚りを得て成仏できるよう、経文や法語を読み上げる作法、その他日用小作法、事作法を中川善教先生の『理趣経法』をテキストに伝授します。



仏教史概説
インドで誕生した仏教が歴史的変容を経て、現代までどのように展開していったのかを学びます。仏教誕生以前に存在したインドの思想体系から始め、初期仏教と大乗の思想の違いについて理解を深めます。

宗教学（世界の宗教）
社会・文化現象を宗教学の観点から読み解きます。「宗教とは何か、宗教とはどうあるべきか」をテーマに、諸宗教の聖典や宗教学の名著から世界の宗教のあり方を学び、映画などを資料に様々な宗教現象の理解を深めます。

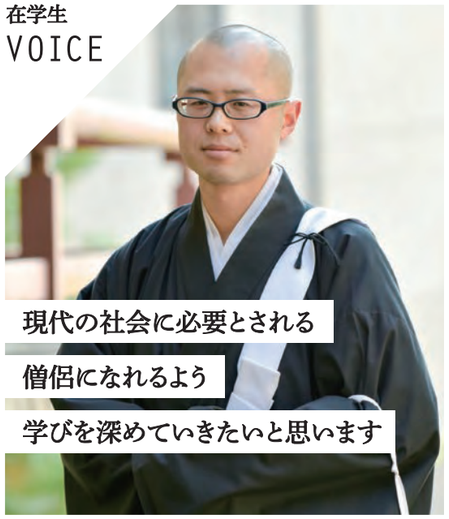
Focus

僧侶教育を根幹に据えたカリキュラム
2年間で灌頂を受け僧侶となり、3年次から僧侶として必要な専門科目を学ぶ

密教学科は「次世代を担う真言宗僧侶・僧侶的教養を持った社会人の育成」を目標に、教学実習科目（常用経典・声明・法式・布教）などを必修科目に、加行やボランティア、遍路巡礼など体験実習科目も卒業必修単位として認定予定です。また、2年次修了までに、学内の大菩提院での加行や、高野山専修学院での学外施設利用制度を利用し、真言宗の僧侶に必要な灌頂を受けるように指導します。三年次以降の必修科目群には、秘密儀軌の講読や、中院流伝授次第や中院流三十三尊法、別行次第や引導作法、日用小作法の伝授といった、真言宗の僧侶でなければ学べない科目を用意します。これらは、僧侶にもとめられる実践的な内容であるとともに、その背景となる教理や思想、図像や歴史・文化といった関連する知識を現実の社会で活用するための必要な科目です。



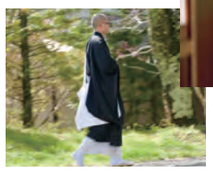
在学生 VOICE



森 義彰（もり ぎしょう）さん
密教学科 2 回生
（愛知県・御津高等学校出身）

高校卒業後、一旦は社会人として働いていましたが、当時お世話になったお寺とのご縁、ご住職の進言から、高野山で修行し、修学したいと思うようになりました。まずは別科密教専修コースに入学～卒業しましたが、もっと学びを深めたいと思い、現在は学部生として学んでいます。大学で学ぶ科目はどれも手強く感じており、いずれも手を抜けないですが、特にサンスクリット語については他の科目より時間をかけて学んでいます。高野山は貴重な文化財などを気軽に観ることができるのが魅力だと思います。また、自然も豊かで、特に弁天岳が気に入っています。静かで、とても穏やかな気持ちになれます。
現代社会で必要とされる僧侶は、状況によって主張を覆さない僧侶だと思っています。私自身、五見（仏教の教義に反する五つの誤った考え）に翻弄されない僧侶となるために、大学院への進学も視野に入れながら、ここ高野山で学びを深めていきたいと思っています。





卒業生 VOICE

意欲次第で無限の可能性が広がる学びの場です

榊原 啓優（さかきばら ひろまさ）さん
（2018年3月、高野山大学大学院文学研究科修士課程 密教学専攻 修了）



高野山高等学校
全日制・広域通信制過程
教諭

日本史を専門的に探求するために、高野山大学に進学しました。大学院に進学し、特に織田信長と真言宗の親密な関係を調査し、なぜ高野山に攻めることになったのか当時の実態の研究に没頭しました。高野山大学は少人数であることがメリットだと思います。先生と距離が近く、自分にあった指導をして下さいますので、自分の興味や究めたいことがある方には意欲次第で無限の可能性が広がる思います。今は、学部で修得した国語・宗教の教免を活かして、高野山高校で教えています。その中で全日制（宗教・特進・スポーツ・自己探求）・通信制という、多様な生徒を包括する指導を目の当たりにし、大学で学んだ密教の豊かさに通じるものを感じました。高野山は、高野山高校・高野山大学ともにやさしく包み込み、見守り、「つらいことに縛られなくていいんだよ」ということを教えてくれます。のびのびと自由に自分らしく、豊かな学生生活を過ごしたい方、ぜひ高野山だけでなく、高校や大学に一度遊びに来てみてください。

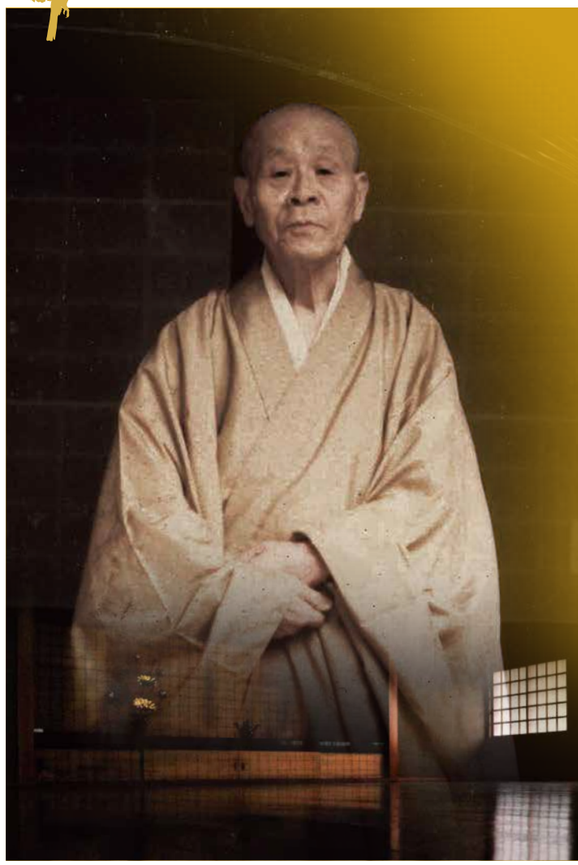


旧嵯峨御所
大本山大覚寺伝灯学院
副寮監

高野山で学ぶことは、必ずその後の人生のプラスになります

折野 弘龍（おりの こうりゅう）さん
（2016年9月、密教学科卒業）

教務部教学課職員として働きながら、嵯峨伝灯学院副寮監をしています。同学院を卒業したばかりで、まだまだ指導官として未熟ですが、自身の経験を踏まえて修行僧の掃除やお勤めの監督をしています。様々な法会の準備、書類作成等もあり時間があっという間に過ぎる忙しい毎日です。心理学やスピリチュアルケアに興味があったため、将来は人の悩みを聞き、その人らしく過ごせるようサポートできる僧侶になりたいです。高野山大学は、大学の中の小さな世界だけが学びの場ではありません。高野山に住む人々からも多くのことを学び、厳しい環境の中で生活した経験が卒業後も活かされていると感じます。一方で、先生方は積極的に声をかけて下さり、日常の悩みも相談しやすい環境でした。過ごしやすい環境で一般的な知識を学ぶ大学とは違いますが、高野山という特殊な場所で大学生活を送るという経験は、僧侶になるならない関係なく、必ずその後の人生にプラスに働くと思います。



行が実習できる道場を学内に持っているのは我が国の大学では本学だけであり、喜びに堪えない。もうこれで私は死んでもよい

これは、1983年、高野山大学加行道場大菩提院竣工式で、
真言密教が誇る現代の代表的な伝燈大阿闍梨の一人、
中川善教師が述べられた言葉です。
「加行をいい加減にやった者は、一生まともな僧侶になれませんなあ」
ご伝授の際、常に初心行者に問いかけていたこの言葉と真の教えを、
次代への真言密教継承のため、
高野山大学は加行道場は今も守り続けています。

中川善教師

明治40年生、平成2年御遷化。高野山大学第十一代学長、高野山大学名誉教授、高野山真言宗第476世寺務検校執行法印、高野山親王院住職を務めた。



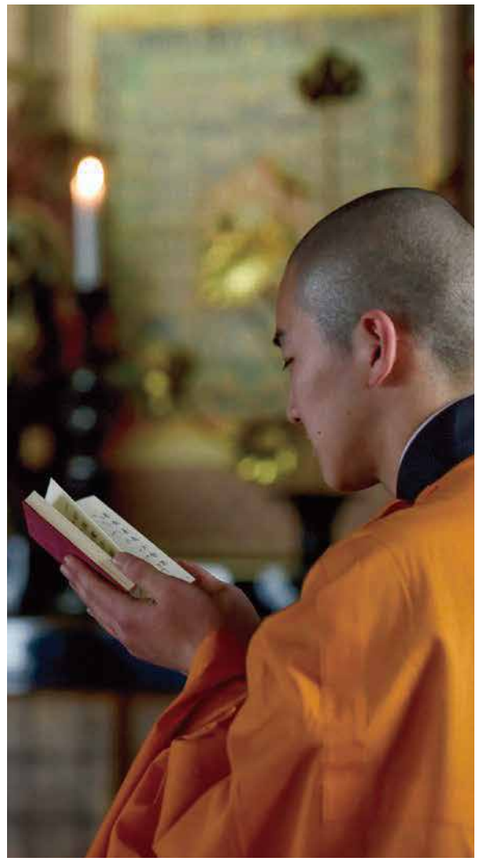


中野義照師

（高野山大学第七・九代学長）

高野山大学加行道場「大菩提院」は、「地方寺院の子弟が大学を卒業し帰郷しても、すぐに自坊の本尊さんを拝めるように指導してほしい」と、故・中野義照学長が中川善教師に懇願され創設されました。共に、真言宗の大阿闍梨であられます。それから今日まで、本学独自に受戒や、加行・灌頂を開莚することが常識となっていますが、これを実施できたのも学内に中川先生という真言僧侶として教誡律儀を堅持してこられた偉大な事相の大家がいたればこそです。中川善教師に直接ご指導頂いた行者から、またその師弟へ、と高野山大学では、現在もその教えが脈々と受け継がれているのです

（学長 乾龍仁）







肖像写真：高野山親王院所蔵

※支具料（儀式に入壇するための費用）は学費に含まれません。詳細はお問い合わせください。

僧侶実力養成プログラム

高野山真言宗の僧侶になるための方法は様々です。本学に入学して卒業時に僧侶資格を目指す場合も複数の方法があります。大学で専門知識と技術、また、幅広い教養を修得しながら、自分にあった方法で僧侶を目指すことができます。

入学 ▶ 得度（とくど） ▶ 授戒（じゅかい） ▶ 四度加行（しどけぎょう） ▶ 伝法灌頂（でんぽうかんじょう） ▶ 僧階取得（卒業時）

基礎科目 ○常用経典 ○声明 ○法式 ○布教
関連科目 ○詠歌 ○阿字観 ○梵字悉曇 ○声明上級（祭文・大般若法則）

高野山専修学院 学外施設利用制 度適用の場合（密教学科２回生）
大学 在学中　**真別処** 在学中

応用科目（伝法灌頂受了者のみ）
○法式上級（理趣三昧） ○中院流三十三尊法の研究
○葬送儀礼の実践 ○十八道次第の開連儀軌を読む

僧侶資格取得の流れ

僧侶資格を取得するためには、大学のカリキュラムとは別に、定められた行位（ぎょうい）を実修することが必要となります。行位は「得度」→「授戒」→「加行」→「伝法灌頂」の順でおこないます。特に「加行」は約100日間に及ぶ重要な修行です。

1 得度（とくど）

出家し僧侶となる儀式です。剃髪し、僧侶の法衣を着る許可を受けます。本学では6月の始め頃、金剛峯寺において学園集団得度式を行います。
※高野山真言宗寺院の住職の弟子となる必要があります。



2 授戒（じゅかい）

僧侶の戒を授かる儀式です。本学では得度式ののち学内にある大菩提院道場において授戒を行います。



3 四度加行（しどけぎょう）

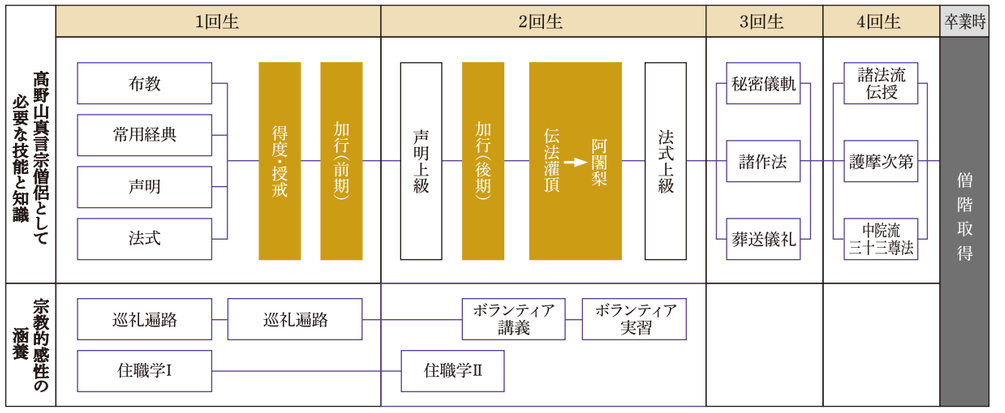
約100日間にわたる修行です。本学では、春夏の長期休業中、2期に分けてそれぞれ約50日間実修することができます。



4 伝法灌頂（でんぽうかんじょう）

①～③の行位を成満（じょうまん）した真言行者が、阿闍梨位（あじゃりい）を継承する儀式です。これにより高野山真言宗の僧侶資格を取得することができます。





※あくまでも例です。

TOPIC

高野山専修学院との提携（学外施設利用制度）

高野山内にある高野山専修学院では、毎年80名近い修行僧が集まり、1年間共同生活をしながら勉強や修行に励んでいます。高野山大学は、この専修学院で学ぶ授業や実修を、文学部密教学科2回生の科目として開講する制度を開始しました。それまでは、本学学生が専修学院で学ぼうとする場合、本学で4年間学んだ後さらに専修学院で1年間学び、トータル5年の期間が必要でした。密教学科の学生は、本学在籍の4年間のうちに大学と専修学院の両方を修了して真言宗の僧侶になることができるようになりました。中身の濃い学びによって、早くひとつの目標にたどり着くことができる新しい制度です。





2019年4月より「地域デザインコース」「心理ケアコース」の2コース制になります。

人間学科は2019年4月より「地域デザインコース」「心理ケアコース」の2コース制に移行します。徹底した少人数教育による「一人ひとりを大切にする教育」をベースに、社会に貢献できる実践的スキルを身につけた、「地域を支える人材」と「人を支える人材」の育成を目指します。

学びのポイント

公務員試験への対策も考慮した一般教養を重視したカリキュラム

大学教育の基礎でもある一般教養科目を重視したカリキュラム編成を行います。一般教養は、学年が進んで専門科目を学び、深めていくための基礎力として必要になります。また、一般教養は公務員試験において重視される分野でもあり、日々の講義は公務員試験への対策にもなっていきます。



コミュニケーション能力と実践力を高める科目の充実

社会調査や心理調査、カウンセリング、マインドフルネスなどの実習科目を中心に、アクティブラーニングを積極的に導入していきます。また、それらの授業を通じて、社会で生かされる実践力を養成するとともに社会生活の基礎となるコミュニケーション能力も高めていきます。



キャリア関連科目を必修化し社会人基礎力を養成

両コースともキャリアデザインを必修科目としています。自己分析、自己発見をスタートに、就職活動に役立つ知識とスキルを積み上げていきます。また、他大学生との協働活動、さらに業界・業種研究を通して仕事とは何かを考え、高野町役場をはじめ多様な企業でのインターンシップの体験も可能です。





目指す資格

•社会調査士

社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する「調査の専門家」であることを認定する資格です。先の見えない社会の中で、地方自治体や企業でもデータを分析できる能力をもっている人材が求められています。

•社会福祉主事任用資格

都道府県や市町村などの福祉事務所において、家庭訪問、面談、生活指導などを行う職員となる場合に必要な資格です。公務員として採用されることが必要ですが、福祉施設や一般企業に就職する際にも、福祉について学んでいることを証明し、有利に働くことがあります。

•スピリチュアルケア師

対人援助職の領域において、多職種との連携を取りながら、スピリチュアルな観点から全人格的なケアを提供する能力を有する方に、「日本スピリチュアルケア学会」が認定します。緩和ケアや介護の現場でにおけるケア力向上に寄与する資格です。

•認定心理士

心理学の標準的な基礎知識と基礎技術を習得していることを認定する資格です。人とかかわる仕事やボランティア活動などで心理学の基礎知識・技能を生かしたい人や、心理学の大学院へ進学して、臨床心理士などの専門職に就きたい人は取得しておくことが必要です。

※スピリチュアルケア師および認定心理士は、難波サテライト教室の科目を履修する必要があります。

必修科目

（2019年度予定）

建学の精神科目	●空海の思想入門	実習	●人間学実習（社会調査、心理調査） ●ボランティア ●巡礼・遍路
導入科目	●導入研修 ●文章表現 ●情報処理	特殊講義	●人間学特殊講義（地域連携、地方行政論、地方自治法、地域産業論、高野文化圏論、カウンセリング論、マインドフルネス、スピリチュアルケア援助論、死生観、自殺学、悲嘆学、社会調査入門、社会調査法、情報リテラシー論、基礎統計学、質的調査論）
語学科目	●英語Ⅰ・Ⅱ		
基礎ゼミ	●人間学基礎ゼミⅠ～Ⅳ		
基礎科目	●心理学 ●社会学 ●社会福祉論 ●社会保障論	実践演習	●人間学実践演習（学外研修Ⅰ・Ⅱ、コミュニケーション演習Ⅰ・Ⅱ、スピリチュアルケア演習Ⅰ・Ⅱ）
キャリア科目	●キャリアデザインⅠ～Ⅲ ●キャリア研修 ●インターンシップ	演習	●人間学演習Ⅰ・Ⅱ
教養科目	●教養講義（文章理解・人文科学・自然科学・数的処理・社会科学・時事問題・人権論）	卒業論文	●人間学科卒業論文

選択科目

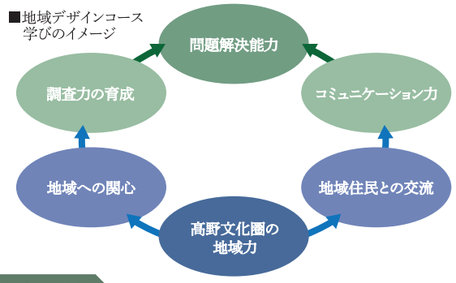
企画科目	年度始めに公示	書道師範科目	●書道（漢字Ⅱ） ●書道（かなⅡ） ●篆刻 ●条幅制作 ●書道史
実技・実習科目	●体育実技 ●伝統文化 ●宗教芸能（詠歌・舞踊）		
古文書学科目	●歴史学 ●書誌学 ●古文書学 ●古文書読解		
学芸員資格 科目	●生涯学習概論 ●博物館概論 ●博物館経営論 ●博物館資料論 ●博物館資料保存論 ●博物館展示論 ●博物館情報・メディア論 ●博物館教育論 ●博物館実習		



※難波サテライト教室のみで開講している科目、隔年で開講する科目があります。
※密教学科の科目を履修することができます。

地域デザインコース

地域産業論や地方自治論など地域社会で活躍するための専門科目を開講するとともに、高野山を中心とした高野文化圏での社会調査も行っています。「社会調査士」資格を取得して、公務員に必要とされる調査能力を養成します。地方公務員などの地域で活躍する人材を育成します。



【開講科目ピックアップ】社会調査入門

「社会調査士」の実際を体験し、問題解決能力、実践力を身につけていきます

教授 森本 一彦



この科目では講義で学んだ社会調査の知識を実践で確認しながら身に付けていきます。まず1年間で調査するテーマを決めて、そのテーマを調査するためにふさわしい調査法や時期などを計画し、インタビュー法、観察法、アンケート法などテーマにふさわしい方法を選びます。計画に合わせ調査を進め、その後、データ整理を行い、報告書を作成します。これまでは、ごま豆腐、高野山の景観の今昔、高野町の水道、高野山の伝統食について調査を行いました。

実際に社会調査を体験することで座学では身に付かない実践力が身についていきます。自分が考えていることが如何に先入観によっているかを知り、多角的な視点を持つことで、実社会がどのように成り立ち、動いているのかを知ることができます。

こういった科目は高校までの授業とは異なる授業で、最初は戸惑うことも多いと思います。しかし、自分の身近なことを自分で選ぶことができ、本に書いていることがすべてでないということを知ることができます。

自分が疑問に思ったことを、自分自身で解いていく楽しみがあります。自分で行動する力や問題を解決する力を身に付けて欲しいと思っています。



和多 智恵光（わだ ちえみ）さん
人間学科３回生
（兵庫県・多可高等学校出身）

地元の伝統産業など調査対象が身近なテーマで、新たに興味を抱いたり先入観をなくすことができました。特に頻繁なフィールドワークがとても楽しいこともこの講義の魅力です。



鈴木 理恵（すずき りえ）さん
人間学科2回生
（和歌山県・市立和歌山高等学校出身）

より正確な結果を導くために質問や選択肢を考えなければならないなど、「社会調査」の奥深さを知ることができました。授業では先生の実体験をベースとした話を聞くことが多く興味が広がります。

自分の未来について考えることができるようになりました

在学生 VOICE

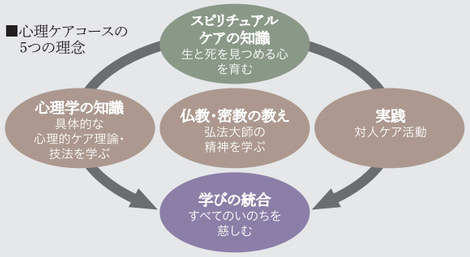
山田 真実（やまだ まさみ）さん
人間学科３回生
（愛知県・五条高等学校出身）

社会調査の授業で伝統文化を調査することになり、和歌山県の伝統食である「茶粥」について調べました。この調査を通じて茶粥に興味を持ち、先生の助言や友人達の協力もいいただきながら大学祭で茶粥のお店を出店しました。学んだことを別のことに生かす、とても貴重な経験ができました。先生方は私たちが学びたいと思うこと、興味のあることに対しとても協力的です。学年が進むにつれて、自分がどんな将来を送りたいかを考えるようになりました。まだまだ漠然としていますが、将来は人と接し、人に尽くせる職業に就きたいと思っています。自分の未来に漠然と悩んでいる人は多いと思います。高野山大学はそんな人に可能性と指針を示してくれる大学だと思います。



心理ケアコース

高野山で培われてきた精神的修養の伝統と臨床心理学の手法を学ぶことで、カウンセリング技法を修得するとともに、コミュニケーション能力を養成します。その中で「認定心理士」や「スピリチュアルケア師」の資格を取得することができます。心理ケアコースでは、これらの学びを通じて、いのちの活動を支える人材を育成します。



【開講科目ピックアップ】臨床実習Ⅲ

仏教・密教以外の宗教を学ぶことで自己の世界観を再確認し、実践的な視点を身につけていきます

准教授 森崎 雅好



この講義は、仏教・密教以外の宗教に触れることで、いのちに対する様々な考え方を学ぶことを目的としています。対人援助職についている方やこれから対人援助を行おうと考えている方、あるいは、自分自身の世界観や死生観を豊かにしたいと考えている方にとって有意義な体験になるでしょう。具体的には、キリスト教と神道の教義及び世界観と社会実践活動の実際について学びます。学びを通じて自身のこれまでの人生を振り返り、自己の世界観を再確認し、社会実践活動に結び付ける視点を身につけていきます。講義は、白浜バプテストキリスト教会と皇學館大學の2ヶ所で、それぞれ1泊2日で行います。座学により得た知識だけでなく、実際に現場に臨み、学び、体験する中から、自身が感じたことを「観じて」いただきたいと思っています。

他者のこころやいのちに関与するということは、他者に何かしらの影響を及ぼすということ。できれば、良き影響を及ぼしたいと願うからこそ、私たちは対人援助職やボランティア活動などを通じて他者に関わろうとします。しかし、自分にも独自の世界観があるように他者にも独自の世界観があります。自と他の世界観を大切することはとても難しいことです。本講義を通じて自らの世界観を豊かにし、かつ、他者に良き影響を及ぼすことができるようになっていただければと思います。



竹内 由紀（たけうち ゆき）さん
人間学科４回生（編入）
（武庫川女子大学大学院出身）

心理学だけでなく、スピリチュアルケアが学べることが大きな魅力。いかに愛する者の死を受け止めていくか、いかに自分らしく生き、死んでいくかをテーマとして学んでいきたいと思っています。



朽木 直美（くつき なおみ）さん
人間学科４回生（編入）
（龍谷大学短期大学部出身）

お寺を自分自身と向き合うことができる場所にするために、お寺で出会う方々の「こころ」を理解し、仏教、密教の教えを自分の言葉で伝えることができるよう、学びを深めたいと思っています。

人として大切なことを学ぶ4年にしたいと思っています



在学生 VOICE

北川 明希（きたがわ あき）さん
人間学科２回生
（大阪府・金蘭会高等学校出身）

スピリチュアルケア分野に興味があったことと、仏教・密教を学ぶことで、心豊かに生きるとはどういうことかを知りたいと思い高野山大学に進学しました。入学まで仏教・密教の知識はまったくありませんでしたが、心理学や古典など自分が興味ある分野の学びを通して仏教・密教の教えを学べるので理解しやすいです。また、先生との距離が近く、一人ひとりのことをしっかり理解してくださり、困ったことや相談事にも親身に応えてくれます。お琴や華道などの日本の伝統文化が学べることも私にとっては大きな魅力です。将来は「心」と関わる仕事に就きたいと思っていますが、就職のためだけでなく、生涯人として大切にしていきたいと思えることを学ぶ4年間にしたいと思っています。

人間学科「心理ケアコース」は難波サテライト教室で学ぶことができます。

難波サテライト教室は、人間学科「心理ケアコース」で学ぶ3年次編入生を対象とした教室です。夜間の開講を中心に時間割が設定されているほか、土日集中プログラムや短期集中プログラム、実習科目なども用意しています。南海なんば駅から徒歩約3分の交通至便な場所にあり、仕事をしながら学びたいと考えている社会人の方でも無理なく学ぶことができます。また、給付型の奨学金制度も充実しており、社会人やシニアの皆さんの学ぶ意欲を応援しています。
本コースでは認定心理士やスピリチュアルケア師の資格を目指すことができます。特にスピリチュアルケア師は対人援助職の領域でスピリチュアルな視点から全人格的なケアを提供する能力を有する人に与えられる資格で、緩和ケアや介護の現場において役立つ資格として注目されています。

● 平日

		4限（15:00～16:30）	5限（16:40～18:10）	6限（18:20～19:50）	7限（20:00～21:30）
月	前期	心とは何かⅠ	人間学演習ⅠC	仏教心理学と事例検討	臨床心理学面接演習Ⅲ
	後期	心とは何かⅡ	人間学演習ⅠC	マインドフルネス	臨床心理学面接演習Ⅳ
火	前期	密教学概論ⅠB	宗教学入門	悲嘆学 心理検査法演習Ⅰ	人間学演習ⅠD
	後期	密教学概論ⅡB	現代日本と宗教	自殺学 心理検査法演習Ⅱ	人間学演習ⅠD
水	前期	両部曼荼羅を読み解くⅠ	高野山の宗教文化Ⅰ	真言密教の儀礼 心理統計学	高野山の宗教文化 心理学基礎実験演習Ⅰ
	後期	両部曼荼羅を読み解くⅡ	真言密教の儀礼Ⅱ	臨床死生学 心理測定法	災害心理学 心理学基礎実験演習Ⅱ
木	前期	空海書学の理論と実践Ⅰ	こころのケアとは	臨床心理学面接演習Ⅰ 悲嘆学	人間学演習ⅠD
	後期	空海書学の理論と実践Ⅱ	深層心理学	臨床心理学面接演習Ⅱ スピリチュアルケア実践論	人間学演習ⅠD
金	前期	祖典講読Ⅰ（即身成仏義）	密教史概説Ⅰ （インド・チベット）	発達心理学	学校心理学
	後期	祖典講読Ⅱ（即身成仏義）	密教史概説Ⅱ（中国・日本）	家族心理学	カウンセリング論

● 土曜日：集中

		1～4限（9:20～16:30）
前期	第1週	メンタルヘルス
	第2週	臨床心理学面接演習Ⅰ
	第3週	スピリチュアルケア演習Ⅰ
	第4週	
後期	第1週	社会心理学
	第2週	臨床心理学面接演習Ⅱ
	第3週	スピリチュアルケア演習Ⅱ
	第4週	

● 集中

8月初旬	スピリチュアルケア概論
8月下旬	死生観
8月下旬・2月初旬	心理学Ⅰ・Ⅱ
9月中旬	密教瞑想
2月初旬	コミュニケーション演習Ⅰ
2月下旬	コミュニケーション演習Ⅱ
随時	聖地巡礼Ⅰ
随時	聖地巡礼Ⅱ

● 実習

- 臨床実習Ⅰ
- 臨床実習Ⅱ
- 臨床実習Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ（宗教間対話実習）











在学生 VOICE



職場や家族の理解と応援に支えられた学びの日々です

杉山（すぎやま） 眞紀（まき）さん
人間学科４回生（編入）
（市立豊中病院勤務）

専門知識と技術の習得はもちろん、演習の講義では、教員の指導のもと、忘れていた自分、知らなかった一面に気づくことができました。「こころ」とは何か、自分は何もので何をすべきかを問い続けることで、為すべきことに向き合う覚悟ができるのです。まさに同行二人の感覚であり、誰かに寄り添われ、導かれている不思議な体験です。教員の皆さんも熱心かつユニークな方ばかりです。豊富なご経験がベースとなって進められる講義はとても熱く、興味深いものばかりです。また、同期生はみな人生経験豊富な社会人で、学ぶ目的もそれぞれ。友人との交流からも大きな刺激を得ています。将来は心理の専門職として子ども・若者の自立を応援する人材の育成にも取り組みたいと思い学んでいます。今は私自身が、学びを通じて自分のこころがケアされている事を実感しています。

キャリアサポート

弘法大師の智慧から培った人間力の上に、キャリア教育、職業観の養成、就職支援を受けることができます。





POINT 1 1回生からキャリアへの意識づけプログラムで学生の成長を支えます。

1回生から3回生までキャリアデザインの授業を通年で開講します。1回生では自己分析、2回生では業界・職種の研究、3回生ではインターンシップや就職のエントリーシート作成や面接指導を行います。公務員に対応した一般教養の授業も開講します。

POINT 2 地域連携科目、インターンシップで仕事への理解を深めます。

高野町長など地域で活躍している方をゲストスピーカーとして招く「地域連携」の授業において、地域の運営や課題について学びます。高野町役場などの自治体や地元企業などでのインターンシップを通じて、仕事の実際や、仕事に対する心構えを学びます。

POINT 3 多様なプログラムで社会人基礎力を養成します。

南大阪地域コンソーシアムの合宿研修では、加盟する他大学の学生とグループ活動を体験するとともに、自己を見つめ直します。また瞑想、傾聴、カウンセリング、フィールドワークなどの授業を通じて、社会人基礎力であるコミュニケーション力、協調性などを育成します。

1回生
- キャリアデザインⅠ
  - ・自己分析
- 就職ガイダンス
- キャリアアップ講座
  - ・秘書検定
  - ・MOS検定
  - ・簿記検定
  - ・漢字検定
- 僧職希望者ガイダンス

2回生
- キャリアデザインⅡ
  - ・業界研究
- 就職ガイダンス
- キャリアアップ講座
  - ・秘書検定
  - ・MOS検定
  - ・簿記検定
  - ・漢字検定
- 僧職希望者ガイダンス

3回生
- キャリアデザインⅢ
  - ・インターンシップ指導
- 就職スキル講座
  - ・履歴書・求人登録カードの書き方
  - ・小論文対策
  - ・面接対策
- キャリアアップ講座
  - ・秘書検定
  - ・MOS検定
  - ・簿記検定
  - ・漢字検定
- 進路希望調査
- 就職ガイダンス
  - ・就職活動の流れ、アンケート、資料配付等
  - ・一般教養試験対策
  - ・4回生による就職活動体験談
- 僧職希望者ガイダンス

4回生
- 就職スキル講座
- 僧職希望者ガイダンス
- 就職活動
  【大学とハローワークの連携による完全支援体制】

資格取得サポート

卒業後、社会で役立つ実践的な能力を身につけるために、様々な講座を設け資格取得をサポートしています。





高野山大学では、学生一人ひとりがより良いキャリアを形成し、納得のいく就職ができるように資格取得をバックアップしています。簿記や、ビジネス用アプリケーションソフトの利用能力を測る「Microsoft® Office Specialist（MOS）」といった資格取得のためのキャリアアップ講座なども開講し、学生の挑戦をバックアップ。僧侶資格、書道師範、宗教免許など、他大学では取得できない資格もあり、学生一人ひとりの目指す将来に応じた、資格取得を万全な体制でサポートしています。

取得可能な資格

- 教育職員免許状
  - ◇宗教（中学校・高等学校教諭１種免許状）
  - ◇国語（中学校・高等学校教諭１種免許状）
- 高野山金剛峯寺・高野山大学書道師範
- 高野山真言宗僧侶資格［高野山真言宗僧階］
  大僧都（大学院）、権大僧都（大学）、中僧都（別科）
- スピリチュアルケア師
- 認定心理士
- 宗教文化士受験資格
- 社会福祉主事任用資格
- 社会調査士

［その他キャリアアップ講座を開講］
- 秘書検定
- MOS資格
- 簿記検定
- TOEIC など

インターンシップ体験者 VOICE

地域に貢献できるよう学んでいきたいと思います



吉村（よしむら） 彰悠（あきひろ）さん
人間学科４回生（東京都・東京大学教育学部付属中等教育学校出身）

◉インターンシップ先：溝端紙工印刷株式会社

就職活動の前段階の準備として、社会人としての生活を体験し、企業の社会的責任を知りたいと考え、インターンシップに参加しました。職場で作られる製品がどのように使われ、社会にいかに貢献しているかを知ることでその責任がどういうものかを実感することができました。この体験を生かし、将来私がどのように社会に、特に地域にどのように貢献できるのかを考えながら学び、行動していきたいと思っています。

就職とは何なのか、曖昧だったイメージが明確になりました

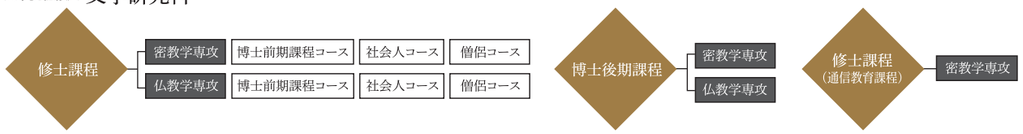


藤村（ふじむら） 将也（まさや）さん
人間学科４回生（和歌山県・智辯和歌山学園高等学校出身）

◉インターンシップ先：高野町役場・和歌山県立図書館

「働く」とはどういうことかを理解したいと考えインターンシップに参加しました。仕事の一部を体験し、職員の方々と話をしたことで、外部から見るのではわからない、職場が抱える問題など、多くのことを知ることができました。それまでは就職とは何なのか、就職するとはどういうことなのか曖昧なイメージしかありませんでしたが、この体験を通じてかなり具体的に考えることができるようになりました。

大学院組織図 文学研究科



修士課程

密教学専攻　仏教学専攻

高度な実践力と理論の修得を目指します。

「修士課程」は、密教への深い理解に到達した後継者の養成を目指すと同時に、社会人の方々にも開かれた研究環境を用意しています。本課程では、研究はもとより、中院流聖教伝授のような密教の高度な実践と理論の修得に努めます。本課程を修了するには学位論文の提出が求められます。

修士課程カリキュラム例

基礎科目
- 密教学講義（密教基礎知識の養成）
- 仏教学講義（仏教の思想と文化）
- インド学講義（インド・チベット密教の図像資料の研究）
- 祖典演習（『吽字義』の総合的理解）

共通科目
- 仏教芸術の研究
- 比較宗教の研究

主要・関連科目
- 『真言教相興起伝来』
- 『高野春秋編年譚録』
- 土宣法龍の研究
- 『菩提心論』の研究
- 『秘密曼荼羅教付法傳』
- 『大日経』の研究
- 『初会金剛頂経』の研究
- 『通用字輪観口訣』
- 理趣経法の研究
- 中国唐代の密教の歴史と思想
- 『天正高野治乱記』の読解

博士後期課程

密教学専攻　仏教学専攻

真言教学における次世代のリーダーを養成します。

「博士後期課程」は、博士（密教学）、博士（仏教学）を養成する課程です。修士課程で得た学識をさらに発展させ、独創的な見地から研究活動に取り組める専門研究者を目指していただきたいと思います。本課程の修了者は、宗教界でも重要な地位を占め、真言教学における次世代のリーダーとして、密教のこころを未来に伝えていく責務を担っていただくことになるでしょう。

博士後期課程カリキュラム
- 密教学・仏教学特殊研究　アジア、日本その他の地域の密教教理及び実践の個別研究及び比較研究
- 密教史・仏教史特殊研究　アジア、日本その他の地域における密教の歴史的研究
- 密教学・仏教学演習　密教教理及び実践に関する調査及び研究
- 密教学・仏教学講読　密教に関する文献の講読演習
- 密教史・仏教史演習　密教史に関する調査及び研究
- 密教史・仏教史講読　密教史に関する文献の講読演習

修士課程（通信教育課程）

密教学専攻

在宅で密教学の深い学びを体験できます。

より多くの方々に、密教思想に関する高度な専門教育の場を提供するために設置された通信教育課程。その教育レベルは高く、本学ならびに各界でも評価の高い研究者が指導にあたっています。そして多くの受講生に喜ばれているのが、夏期・秋期に実施される面接授業（スクーリング）です。高野山の宗教的・文化的施設を活用した授業は、密教の奥深い精神世界を体験したいと願う受講生には大いに魅力ある内容です。

通信教育課程カリキュラム

主要科目
- 密教学概論
- 密教史概説
- 弘法大師伝
- 密教学特別演習

基礎科目
- 密教入門
- 仏教要論Ⅰ～Ⅲ

関連科目
- 空海の思想
- 国際人としての空海
- 密教の典籍
- 真言教学の諸問題
- 密教の安心
- ホスピスと援助論●
- 密教と現代
- 密教と異宗教●
- 高野山学
- 真言密教の系譜
- 曼荼羅の研究●
- 秘密事相●
- 密教瞑想法●
- 般若心経秘鍵
- 高野雑筆集
- 三教指帰
- 即身成仏義
- 辯顯密二教論
- 菩提心論
- 遍路学
- 遍路実習▲
- 空海の書○
- 空海論の現在
- 日本密教美術●
- インド密教美術●
- チベットの密教と文化
- 密教と説話文学
- 高野山の年中行事
- 悉曇○
- 現代布教論●
- 寺院経営と法律

○はテキスト履修とスクーリング科目
●はスクーリング科目　▲は実習科目







在学生 VOICE



元山 有子（もとやま ゆうこ）さん

文学研究科修士課程 密教学専攻2回生
（姫路工業大学（現：兵庫県立大学）工学部出身）

密教の教えは日常にこそ生かされるべきものだと思っています

菩提寺で弘法大師の教えに触れる機会があり、学問としてその著作を学びたいという思いから入学を決意しました。大学院では明治期の真言僧侶の思想史について研究しています。当時の僧侶たちが示した強烈なリーダーシップは、現代社会に欠けているものの一つだと思います。その行動力や智恵を現代社会に反映させる一助になればと思っています。密教の教えは机上のものではなく実生活に生かせることが魅力です。曼荼羅の世界は人間関係そのものでもあり、私自身の人との関わり方を大きく変えるきっかけとなりました。



密教専修コース

僧侶になるための知識と技術を関連する学問とともに修得します。

「別科密教専修コース」は、真言宗の僧侶を目指す2年間の短期養成コースです。僧侶になるためには、まず仏教の道を深く研究することが必要になります。そのため在学中に、密教学および仏教学の知識から、常用経典・声明・法式・布教など僧侶に求められる技能を身につけていきます。カリキュラムも、真言宗の教えをはじめ、密教儀礼の理論と実習、生命倫理や人権と福祉、同和教育など多彩な広がりを持つ構成となっています。また、講義以外に得度、授戒、加行、伝法灌頂の行位を修めることになります。行位を修め、別科を修了した方は高野山真言宗の中僧都に補任されます（別科の受験資格は大学受験資格と同様です）。

別科カリキュラム

必須科目（基礎科目）
- 真言宗の教え
- 釈尊の生涯
- 弘法大師空海の生涯
- 真言宗典講読1
- 真言宗典講読2

必須科目（実習科目）
- 観法の理論と実習
- 梵字悉曇
- 常用経典
- 声明
- 法式
- 布教

選択科目
- 人権と福祉
- 世界の宗教
- 密教儀礼の理論と実習
- 聖教の伝授と実習
- 心の科学
- 仏教芸術
- サンスクリット語
- チベット語



スピリチュアルケアコース

いのちと向き合う方法を学びます。

「別科スピリチュアルケアコース」では、仏教・密教の教えを背景として自他の「いのちの営み」のために自己を活かすことのできる知恵と技を身につけることを目標とします。そのための具体的な取り組みとして、以下5つの柱をすえています。①仏教瞑想に起源をもつマインドフルネスを自己覚知の基盤として子育て、看取り、グリーフケアが一連の営みの中で循環してゆくケアのあり方を模索すること、②心理療法の知恵と技をケアの基盤として身につけること、③日常生活におけるケア活動が非常時の災害ケアにシフトしてゆく流れを作り出して共同体の生きる力を高めること、④直観的で神秘的でもあるいのちの不可思議な働きを受けとめてクライアントと家族のために使いこなすことのできる包容力を養うこと、⑤修了者が現場に立った時に人間関係の荒波を乗りこなすことのできるサバイバル能力を涵養すること。以上の5つを目指して人材育成をしてゆきます。

カリキュラム

基礎科目
- 高野山の宗教文化
- こころのケアとは
- 終末期医療看護
- 心理学と密教の深層心理
- スピリチュアルケア援助論
- グリーフケア
- 真言密教の儀礼
- スピリチュアルケア 概論
- 対人援助の方法と実際
- 仏教心理学と事例検討
- 臨床心理援助論

実習科目
- グループスーパービジョン
- 個人スーパービジョン
- コミュニケーション訓練
- スピリチュアルケア訓練
- マインドフルネス
- 臨床心理学テスト

関連科目
- 災害時の心のケア
- 死生観
- 聖地巡礼
- 密教瞑想
- メンタルヘルス
- もの語り心理学

「別科 スピリチュアルケアコース」は、「難波サテライト教室」で学びます。





在学生 VOICE



三宅 きくみ（みやけ）さん

別科 密教専修コース2回生
（文教大学出身）

僧侶として人に寄り添い、社会の役に立てる人になりたいと思います

僧侶になりたいと思った時、空海が開いた高野山という地で密教を学びたいと思いました。別科で学ぼうと思ったのは、2年間の集中的な学びで、僧侶になるための必要な知識と技術を身につけられるからです。大学に入る前は、真言密教どころか仏教そのものの知識がありませんでしたが、先生方に丁寧に教えて頂きながら日々学びを深めています。また、高野山という聖地で歴史や文化に直接触れられるのも魅力です。ここで僧侶となり、真言密教の教えを生かして、人に寄り添い、社会の役に立てる人になりたいと思っています。

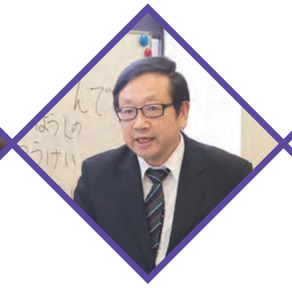
密教学科



乾 龍仁 教授

専門　金剛頂経を中心とする
インド中期密教、
中国・日本の密教思想

日本人初ノーベル賞受賞者である湯川秀樹博士の『天才の世界』という書物があります。天才である湯川博士が最初に取り上げた天才が空海です。そんな空海の世界を皆さんも学んでみませんか。



奥山 直司 教授

専門　インド・チベット仏教文化、
密教図像学、日本近代仏教史

高野山のある紀伊山地は、吉野・熊野・大峰山等もある日本一のパワースポット密集地帯です。高野山を拠点に日本の精神文化を探究しよう。



佐藤 隆彦 教授

専門　日本密教における事相の研究

一生学び続けることができるもの、それが密教学です。また密教は学ぶだけでなく実践するものでもあります。密教の限りなき深さを、皆さんにも高野山大学で学び行ずることによって共に実践したいと願っています。



下西 忠 教授

専門　仏教文学全般

大学というところは、これからの人生を深く考える「場」だと思います。喜怒哀楽を感じながらゆっくりと考える、深く考えるのです。



T.ドライトライン 教授

専門　空海思想、空海の著作の英訳、
真言密教の実践法、英語教育全般

お大師さまが修行と勉学に最適の地として選んだ自然豊かな高野山で自分の将来のために有意義な時間を過ごしながら、数多くのよい思い出を作ってください。



前谷 彰(恵紹) 教授

専門　インド哲学・仏教学、空海思想

仏教を学ぶためには、まず原典を解読する上でのサンスクリット語やパーリ語の言語能力を身につけることが大切です。原典が語ってくれるそのままの世界を掘り起こす作業の醍醐味を皆さんとともに味わって行きたいと思っています。



松長 恵史 教授

専門　密教図像学

価値観が多様化し、何に価値を定めるのか難しい混沌とした21世紀に、我々がどの様に生きるべきなのかの手がかりを提示してくれるのが、皆さんがこれから学ぼうとしている密教です。共に生かされていることの意味を考えてゆきましょう。



南 昌宏 教授

専門　中国哲学

高野山大学では漢文教育に力を入れています。弘法大師の教養は漢文によって培われ、大師自身の文章も漢文で書かれました。国語教員にも必須の能力です。現代人にも有効な知恵の泉として学んでみてください。



土居 夏樹 准教授

専門　弘法大師の思想　真言教学

“楽しく学ぶ”ことを通して、“学ぶことの楽しさ”に気づき、自分自身で調べ、考え、表現する力を身につけてください。



野田 悟 准教授

専門　書道・篆刻の実技と理論

和様漢字の基本は王羲之の行書です。高野山にて、日本書道の性情にふさわしい優雅な書風をつくり出した空海を身近に感じてほしいです。



櫻木 潤 助教

専門　弘法大師空海を中心とする
日本古代仏教史

ある歴史家は「歴史とは、過去と現在、そして未来との対話である」といいます。1200年の時を超えて、現在にまで受け継がれてきた弘法大師のメッセージを共に学び、感じとりましょう。

人間学科



井上 ウィマラ 教授

専門　マインドフルネス瞑想、
スピリチュアルケア、ファシリテーション

人は自分を大切にすることができる程度に合わせて他人を大切にすることができるのだと思います。そのために自分を知ること、他人を知ること、自他を知ることが対人援助現場での燃えつきを予防してくれます。



高倉 正行 教授

専門　インターネットを利用した英語学習、
初期英国絵画理論

英語は単なる伝達手段です。従って伝達する内容がなければ役に立ちません。大学生活で興味あることを追求し、他の人々に伝えようと努力することが重要です。



森本 一彦 教授

専門　社会学・民俗学・歴史学、
高野文化圏研究

社会学は「当たり前」を考え直す学問です。現代に限らず、歴史も含めたすべての現象を対象とします。フィールド調査と歴史資料調査から地域の未来を考えています。



森崎 雅好 准教授

専門　人間学演習(臨床心理学演習)、
人間学特殊ゼミ(悲嘆学)

大学生活は自身の世界観を広げる最適の機会です。特に高野山は智恵の宝庫です。是非、日々の学びや体験を自身の成長に活かしてくださいね。



坂口 太郎 助教

専門　日本中世史

大学での学びは、受け身の学習とは異なり、学生ひとりひとりの主体的な取り組みが必要です。静寂な高野山で学問に沈潜し、多くの師友とふれ合いましょう。そして、自分の未来像を明確に描き、人生を切り開く力を培ってください。



浜畑 圭吾 助教

専門　中世軍記文学

日本の中世文学が専門です。高野山では、文学や歴史を身近に感じながら学ぶことができます。一緒に学んでいきましょう。



教職課程







山脇 雅夫 教授

専門　教育哲学、西洋思想史

わたしの専門は哲学です。哲学は世界が一つの謎であることを教えます。その謎を追及することで、自由で明晰な思考を鍛えましょう。



戸來 知子 教授

専門　教育哲学、臨床教育学、発達心理学

教員免許状を取得し、教員採用試験を目指す人はもちろん、教養としての学びである人も歓迎します。人間の成長・発達のプロセスと、学ぶこと、教えることの本質を学んでいきます。

クラブ・サークル活動

**様々なクラブが活動中です。
日々仲間と汗を流したり、
学園祭で成果を発表したり
山内の行事に参加したり、
積極的に活動中です。**

















＜活動クラブ＞

- 書道部
- 裏千家茶道部
- バスケットボール部
- フットサル部
- テニス部
- 剣道部
- 弓道部
- 宗教教育部
- サイエンスウェーブ部
- 復習研究会

在学生 VOICE



茶道部

和多（わだ） 智恵光（ちえみ）さん
人間学科３回生
（兵庫県・多可高等学校出身）

茶道の基本はおもてなしの精神
学ぶことで自然とマナーが身につきます

お茶の作法はお客さまを“もてなす心”がカタチになったものです。作法を学ぶことで日常の生活のなかでのお礼やお辞儀の仕方などのマナーも自然と身についていきます。先生や先輩方も丁寧に指導してくださいます。大学生活や普段の生活でも、困ったことがあったときは優しく声をかけていただいたり、先輩、後輩とも親しみやすい人ばかりで、部員全員、仲良く活動しています。具体的な活動としては山内で開催されるイベントや文化祭などでお茶会を開催し、学内の人ばかりでなく地元の皆さんとも積極的に交流しています。オープンキャンパスでもお茶会を開催するのでぜひ体験しに来てください。

在学生 VOICE



書道部

坂本（さかもと） 俊寛（しゅんかん）さん
密教学科3回生
（大分県・三重総合高等学校出身）

弘法大師空海の精神を受け継ぎ
部員全員が成長できるよう全力で頑張ります

本学の書道部は「尚古」～古を尚（たっと）ぶ～を理念に、三筆の一人でもある弘法大師空海の精神を受け継いで活動しています。年4回開催される展覧会を目標に、日々の練習や、夏と冬に合宿を実施するなど一年間を通じて精力的に活動をしています。先生や先輩からは技術的なことばかりでなく、人間的な部分や書道に関連する幅広い分野についても教えて頂き、自然に学問とも向き合えるようになりました。部長として部をまとめるのは大変ですが、自分自身の成長を目指すとともに、後輩のみんながしっかりと4年間の大学生活を送れるように、また、それぞれの成長を助けられるよう全力で頑張っていきたいと思います。

キャンパスカレンダー



April 4
入学式
オリエンテーション
前期授業開始日



May 5
オープンキャンパス
開校記念日
学園得度式
報恩日



June 6
オープンキャンパス
宗祖降誕日（青葉祭り）
授戒
報恩日



July 7
オープンキャンパス
前期試験
通信夏季研究発表会
夏季通信スクーリング
報恩日



August 8
オープンキャンパス
盂蘭盆
夏季休業開始
夏季加行



September 9
学位記授与式（9月卒）
夏季休業終了～
後期授業開始



October 10
オープンキャンパス（難波）
AO入試
報恩日



November 11
曼荼羅際（学園祭）
報恩日・追悼法要
秋季通信スクーリング
伝法灌頂



December 12
AO入試
公募制推薦入試
報恩日



January 1
オープンキャンパス（難波）
後期試験
卒業論文



February 2
一般前期入試
春季休業開始
春季加行



March 3
学位記授与式
一般中・後期入試

在学生 VOICE



学友会

熊谷（くまたに） 圭晃（けいこう）さん
人間学科２回生
（和歌山県・高野山高等学校出身）

学生同士、地域の人々との強い繋がりにより
実現する高野山独自の学生生活ー
他の大学では経験できない、
あなただけの時間を実現しましょう

学友会は在学生が自主的に行う自治活動で、クラブ・サークル活動の統括もします。11月初旬の一大イベント、学園祭「曼荼羅祭」も学友会が中心となり運営します。美坊主コンテストや女装コンテスト、高野山の代表的名産品を試食し各老舗を言い当てる「利き胡麻豆腐・焼餅」など高野山ならではの企画も満載です。普段は若い人が少ない高野山ですが、昨年はアニメ人気声優のトークショーに700人余りの女子高生が来てくれました。高野山大学は通学の在学生が約200名と小規模ですが、その利点はなんと言っても人と人との繋がりの強さや安心感です。社会人も学生も、アルバイトや町のイベント、伝統行事等の相互協力を通して顔見知りになります。こうした地域との繋がりから、独自のアイデアややりたいことが実現する可能性もあります。学友会であなたの知恵を生かして「なんか楽しい！」を実現してみませんか？







各種バックアップ・サポート

オフィスアワー／学生アドバイザー制度

教員は毎週1回、研究室を開放しています。気軽に研究室を訪れ、学問の質問など、コミュニケーションをとることができます。また、学生アドバイザー制度として学生一人ひとりに担当教員がつき、小規模校ならではの教員と学生の顔の見える関係が築けます。

学生相談室

学業・進路・対人関係・精神的な問題など、不安や悩みがある時は、学生相談室を訪ねてください。毎週木曜日、カウンセラーが適切な指導・助言を行います。相談内容は絶対に秘密が守られるため、思い悩むことなく気軽に利用してください。

アルバイト

多くの参拝者・観光客の方々をもてなす、お寺の宿泊施設（宿坊）、土産物店、飲食店などが多く、アルバイトもこれらの施設が主です。大学では求人情報を掲示し、学生の皆さんにお知らせしています。

高野まっぷ

1200年の歴史に彩られた山上の聖地、
世界遺産・高野山。
伝統を守りながらも、新しい時代と出会い、
その度新しい何かが生まれます。
変わらない高野山。そして、変わっていく高野山。
自分らしい視点で多様な高野山を楽しんで欲しいと思います。





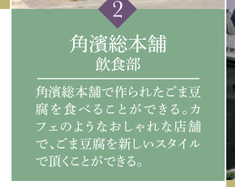
1 つくも食堂

釜飯の名店。鶏釜飯と山菜釜飯が人気で、季節になれば松茸釜飯や竹の子釜飯など四季折々のメニューも楽しめる。



2 角濱総本舗 飲食部

角濱総本舗で作られたごま豆腐を食べることができる。カフェのようなおしゃれな店舗で、ごま豆腐を新しいスタイルで頂くことができる。



3 天然石工房＆カフェ 心星

バリスタによる本格エスプレッソ・カフェラテが味わえる。また、高野山のパワーを浴びた天然石で、アクセサリーを作ってもらうこともできる。



4 高野蕎麦 天宏

明治日本建築の雰囲気が香るたたずまい。その日の朝に打つという、こだわりの本格的"十割"蕎麦が堪能できる。



5 ごま豆腐 角濱総本舗

伝統的製法を守って作られる、角濱総本舗のごま豆腐は、胡麻の風味の強さと、やや固めの歯応えが特徴的。ごまドレッシングなども販売している。



6 コンビニエンスストア ファミリーマート

高野町初の24時間対応のコンビニ。雑誌や飲み物はもちろん、晩ご飯の食材なども揃う。勉強やクラブ活動で遅くなった時などとても便利だ。



7 西利

大学にも近く休憩場所としては最適。豊富なメニューを揃えていて、生麩であんこを巻いた、高野山名物「笹巻きあんぷ」も味わえる。



8 Yショップ 勝間屋食料品店

学内にある売店はこのお店の姉妹店。



9 小堀南岳堂

大学の教科書も取り扱う、密教・仏教・インド思想専門書店。高野山ならではの品揃えで、興味のある人は大満足のお店。



10 喫茶・レストラン 養花天

外観も内装も、木の暖かみを感じる、居心地の良いお店。コーヒーを飲みながら旅のプランをねったり、お昼時はランチメニューもある。



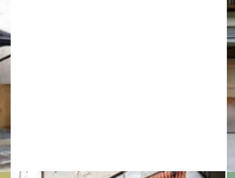
11 中央食堂 さんぽう

本格的な精進料理を手軽に楽しめるお店。自家製の胡麻豆腐や地元産の古代米や麦、大豆をふんだんに使ったご飯もおいしい。



12 居酒屋 みやさん

焼き物、揚げ物、一品から食事メニューまで。とにかくメニューが豊富で、何でも美味い。大学にほど近く、地元の常連さんで賑わう居酒屋だ。



13 コンビニエンスストア ニューヤマザキデイリーストア

大学に一番近いコンビニエンスストア。日常生活に必要なものはだいたい揃う。店舗オリジナルのおにぎりなども販売していて人気。



14 中華飯店 ミッチー

一般的な中華料理メニューはもちろん、焼肉定食やとんかつ定食などの、ボリュームのある料理も楽しめる。ガッツリいきたい時はオススメ。



15 ごま豆腐 森下商店総本舗

天然白胡麻の風味を損なわないよう、吉野葛と丁寧に練り合わせ冷やし固められ、濁りのない白さと、舌に吸い付くような滑らかさが絶品。



16 ごま豆腐 濱田屋

高野山のごま豆腐の超有名店で、創業百数十年という老舗。なめらかな口溶けとすっきりした味の中に胡麻の風味がはっきり味わえる伝統の味。



17 カフェ 梵恩舎

民家を改装したオシャレなカフェ。メニューはすべて地元産の野菜などを使った家庭的なベジタリアン料理。自家製ケーキセットなども味わえる。



18 やきもち 上きしや 高野店

あんとお餅のバランスが絶妙。添加物を一切使用せずに素材のうまさだけにこだわっているという、創業以来300年続く伝統の味。



19 和食 おぐら

地元の古くからの常連さんも多い老舗食堂。40品以上のメニューがあり、高野山ならではの本格的な精進料理も味わうことができる。



女人堂

かつて高野山には七つの登り口があり、高野七口（こうやななくち）と呼ばれていました。高野山は1872年に女人禁制が解かれるまでは女性の立ち入りが厳しく制限され、そのため各登り口に女性のための参籠所が設けられ、女人堂と呼ばれました。現在の女人堂は唯一現存する女性のための参籠所です。



大門

高野山の入口に立つ高野山全体の総門。現在の建物は1705年に再建されたもので、高さは25.1メートル。左右には金剛力士像（仁王さま）が安置されています。この仁王像は東大寺南大門の仁王像に次ぐ我が国二番目の巨像と云われ、江戸中期に活躍した大仏師である運長と康意の作です。

根本大塔

根本大塔は弘法大師空海が真言密教の根本道場として建立しました。最初の完成は887年頃と伝えられていますが、何度かの焼失があり、現在の大塔は1937年に完成したものです。内部は曼荼羅世界を具現化していて、中央には胎蔵界大日如来、それを囲むように金剛界の四仏が配され、さらに十六の柱には十六大菩薩の仏画が描かれています。

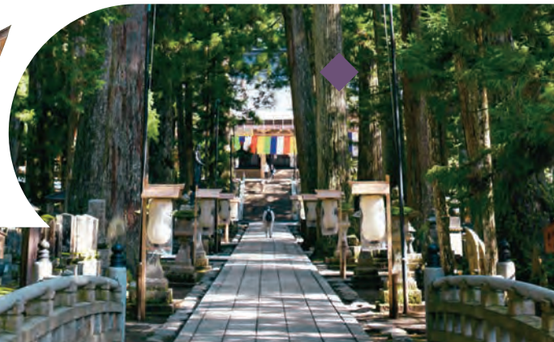


中門

高野山開創1200年を記念して170年ぶりに中門が再建されました。根本大塔や金堂、御影堂などが配置された真言密教の聖地である壇上伽藍の入口にあり、持国天像・多聞天像・広目天像・増長天像の四天王がまつられています。

奥之院

弘法大師空海が入定されている御廟があり、高野山の信仰の中心です。一之橋から御廟まで約2キロメートルの道のりは樹齢数百年にも及ぶ杉木立に囲まれ、皇族や諸大名から名もなき人々まで、20万基を超えるといわれる墓石や供養塔、慰霊碑などが立ち並んでいます。



学費

（初年度納入金）※別科スピリチュアルケアコース以外

（単位：円）

入学金	前期授業料	後期授業料	教育充実費	諸経費	合計
200,000	340,000	340,000	220,000	80,000	1,180,000

◆諸経費は学友会入会金、学友会費、同窓会費の合計金額です。
◆上記の入学金について全額免除・半額免除（選考審査あり）の制度があります（文学部1回生受験者に限る）。
◆上記の学費について学費分割納入の制度があります。
◆休学をする場合、学費を一部免除する場合があります。






奨学金

高野山大学は、独自の制度も含め、充実した奨学金制度を用意し、学びの意欲に応えます（金額は2018年度実績、変更される場合もあります）。

本学独自の給付型奨学金

種類	対象・申込資格	金額（返済不要・選考審査あり）
高野山大学奨学金	学部2・3・4回生／3回生編入生は翌年より資格あり。	第一種 ： 年額680,000円／第二種：年額340,000円
高野山住職会奨学金	高野山真言宗寺院徒弟の大学院生、学部生、別科生	年額 ： 200,000円
申徳会奨学金	真言宗寺院の後継者で得度受了者の大学院生、学部生	年額 ： 200,000円
佐伯奨学金	学部生2名	年額 ： 500,000円
松浦禪朝奨学金	学部4回生2名	年度毎に決定（50,000円程度）
高野山大学同窓会奨学金	大学院生、学部生、別科生	新入生 ： 100,000円／在学生 ： 200,000円
名越奨学金	大学院生、学部生	月額20,000円
高野山真言宗寺院子弟修学奨励金	高野山真言宗寺院の子弟、または学資出資者が高野山真言宗の大学院生・学部生・別科生	年額25,000円
社会人学生奨学金	社会人の学部生	選考審査により奨学金額決定
高野山真言宗後継者育成奨学金	高野山専修学院修了から引き続き受験し、入学する方	選考審査により奨学金額決定
高野山大学外国人留学生奨学金	外国籍を有し「留学」の在留資格がある正規の大学院生、学部生	選考審査により奨学金額決定

日本学生支援機構奨学金［貸与月額］

対象	第一種（無利息） ※2018年度以降入学者	第二種（利息付）
文学部生 自宅通学	30,000円、54,000円（選択）	月額30,000円～120,000円（一万円単位で選択）
文学部生 自宅外通学	30,000円、64,000円（選択）	
大学院生	80,000円・12,200円（選択）	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円（選択）

入学定員および募集人員（大学・別科）

大学＜学科＞	入学定員	募集人員								
		AO入試	指定校推薦入試	併設校推薦入試	公募制推薦入試	一般入試（前期）	一般入試（後期）	寺院特別特定入試	社会人入試	留学生入試
密教学科	30名	若干名	5名	若干名	5名	10名	若干名	10名	若干名	若干名
人間学科	20名	若干名	5名	若干名	5名	10名	若干名	若干名	若干名	若干名

大学＜学科＞ 別科＜コース＞	入学定員
編入（密教学科／人間学科）	若干名
別科（密教学専修コース／スピリチュアルケアコース）	合計30名

入試日程

※合格発表は本人宛郵送と本学にて掲示（10：00～15：00）。

入試種別	出願期間	試験日・試験地	合格発表	手続期間	試験科目
AO入試Ⅰ期	2018年 8月31日（金）～9月21日（金）消印有効［エントリー：6月1日（金）～7月31日（火）］	10月6日（土）本学	10月12日（金）	10月12日（金）～10月29日（月）	□面接
併設校推薦入試	2018年 10月15日（月）～10月31日（水）消印有効	11月10日（土）本学	11月16日（金）	11月16日（金）～11月30日（金）	□面接
指定校制推薦入試					□小論文（50分100点） □面接
寺院後継者特別入試					□小論文（50分100点） □面接
特定入試（書道）					□書道実技（120分200点） □面接
公募制推薦入学試験 寺院後継者推薦制度含む 高卒認定合格者推薦制度含む	2018年 11月1日（木）～11月20日（火）消印有効 ＡＯ入試Ⅱ期［エントリー：9月3日（月）～10月31日（水）］	12月1日（土）本学	12月7日（金）	12月7日（金）～12月20日（木）	□小論文（50分100点） □面接
AO入試Ⅱ期					□面接
編入学試験（前期）社会人編入学試験（前期）					□小論文（50分100点） □面接
留学生入学試験Ⅰ期 留学生編入学試験Ⅰ期					□日本語 □面接
別科入学試験Ⅰ期（密教専修・スピリチュアルケアコース）					□試問票 □面接
一般入学試験（前期）	2019年 1月8日（火）～1月25日（金）消印有効	2月4日（月）本学・東京・大阪	2月8日（金）	2月8日（金）～2月25日（月）	□国語総合（50分100点） □コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 又は小論文（50分100点）
社会人入学試験		2月4日（月）本学			□小論文（90分100点） □面接
留学生入学試験Ⅱ期 留学生編入学試験Ⅱ期	2019年 1月8日（火）～1月25日（金）消印有効	2月12日（火）本学	2月15日（金）	2月15日（金）～3月4日（月）	□日本語 □面接
一般入学試験（中期）	2019年 2月5日（火）～2月22日（金）消印有効	3月2日（土）本学	3月8日（金）	3月8日（金）～3月22日（金）	□国語総合（50分100点） □コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 又は小論文（50分100点）
編入学試験（後期）社会人編入学入学試験（後期）	2019年 3月4日（月）～3月18日（月）必着 ※窓口受付は3月18日（月）午後4時まで（土日祝除く）	3月20日（水） 人間学科・心理ケアコース編入、別科スピリチュアルケアコースは難波サテライトで実施、その他は本学	3月25日（月）	3月25日（月）～3月29日（金）窓口手続き可	□小論文（50分100点） □面接
別科入学試験 二次募集（密教専修・スピリチュアルケアコース）					□試問票 □面接
一般入学試験（後期）					□国語総合（50分100点） □コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ 又は小論文（50分100点）
大学院（前期入試）修士課程（博士前期課程コース・社会人コース・僧侶コース）大学院博士後期課程	2018年 9月3日（月）～9月19日（水）消印有効	9月29日（土）本学	10月5日（金）	10月5日（金）～10月22日（月）	［修士博士前期］□密・仏教学□英語□面接 ［修士社会人］□密・仏教学□面接 ［修士僧侶］□密・仏教学□面接 ［博士］□語学（英語）□専門科目 □面接
大学院（後期入試）修士課程（博士前期課程コース・社会人コース・僧侶コース）大学院博士後期課程	2019年 2月4日（月）～2月22日（金）消印有効	3月2日（土）本学	3月7日（木）	3月7日（木）～3月18日（月）	［修士博士前期］□密・仏教学□英語□面接 ［修士社会人］□密・仏教学□面接 ［修士僧侶］□密・仏教学□面接 ［博士］□語学（英語）□専門科目 □面接